

令和7年度 江田島市教育要覧



江田島市教育委員会

目 次

| | | | |
|------------------------------------|----|---------------------------------|----|
| 第1編 江田島市の教育行政 | 1 | 6 学校給食センター | 41 |
| 1 概要 | 2 | 7 自然体験施設 | 42 |
| 2 教育委員等 | 2 | 8 教職員住宅 | 43 |
| 3 事務分掌 | 3 | 9 国・県及び市の指定校 | 43 |
| 4 一般会計予算（歳出・目的別） | 4 | 10 学校指定の変更の基準 | 44 |
| 5 教育行政方針の概要 | 5 | 11 奨学金制度 | 44 |
| 6 主要教育行政施策の概要 | 14 | 12 各種委員会等 | 45 |
| ● 学校経営支援事業 | 15 | ● 教育支援委員会 | 45 |
| ● ふるさと実感事業 | 15 | ● 学校給食共同調理場運営委員会 | 45 |
| ● 里海コーディネーターによる新たな「さとうみ学習」カリキュラム構築 | 16 | ● 奨学金貸付審議会 | 45 |
| ● キャリア教育推進事業 | 16 | ● 学校統合検討委員会 | 45 |
| ● 特別支援教育推進事業 | 17 | ● 教育委員会外部評価委員会 | 46 |
| ● 國際教育事業 | 17 | ● 大柿自然環境体験学習交流館運営委員会 | 46 |
| ● 教育研究グループ支援事業 | 18 | ● 教育委員会いじめ問題調査委員会 | 46 |
| ● 研究指定校事業 | 18 | ● 学校規模適正化検討委員会 | 46 |
| ● 日本語能力試験費用助成金 | 19 | 13 関係団体（令和7年度役員） | 47 |
| ● 大柿高等学校サポート事業 | 19 | ● 小学校長会 | 47 |
| ● 学校メール配信サービス運用事業 | 20 | ● 中学校長会 | 47 |
| ● 通学支援事業 | 20 | ● 小中学校教頭会 | 47 |
| ● 学校教育施設整備事業 | 21 | ● 小学校教育研究会 | 47 |
| ● I C T 教育事業 | 21 | ● 中学校教育研究会 | 47 |
| ● I C T 活用事業 | 22 | ● 安芸郡・江田島市中学校体育連盟 | 47 |
| ● 学校図書館リニューアル事業 | 22 | ● 公立学校校長会連合会 | 47 |
| ● 家庭教育推進事業 | 23 | ● 学校保健会 | 47 |
| ● 人権学習講演会開催事業 | 23 | 第3編 生涯学習 | 49 |
| ● 人権に関する作品募集事業 | 24 | ● 令和7年度 江田島市教育委員会 経営方針（生涯学習） | 50 |
| ● 文化・芸術鑑賞事業 | 24 | 1 生涯学習施設マップ | 51 |
| ● 文化・美術振興事業 | 25 | 2-1 生涯学習施設一覧 | 52 |
| ● 放課後児童健全育成事業 | 25 | 2-2 生涯学習関連施設一覧 | 52 |
| ● 図書館管理運営事業 | 26 | 3 図書館 | 53 |
| ● 伝統文化継承事業 | 26 | 4 社会体育施設 | 54 |
| ● ふるさと再発見事業 | 27 | 5 文化施設 | 58 |
| ● 市民スポーツ推進事業 | 27 | 6 各種委員会等 | 59 |
| ● マラソン大会開催事業 | 28 | ● 社会教育委員 | 59 |
| ● 市民プール開放事業 | 28 | ● 文化財保護委員会 | 59 |
| ● 里海学習推進事業 | 29 | ● 図書館協議会 | 59 |
| ● 理科教育推進事業 | 29 | ● 学びの館運営委員会 | 59 |
| 第2編 学校教育 | 31 | ● スポーツ推進委員協議会 | 59 |
| ● 令和7年度 江田島市教育委員会 経営方針（学校教育） | 32 | 7 関係団体 | 60 |
| 1 学校教育施設マップ | 33 | ● 江田島市 P T A 連合会 | 60 |
| 2 学校教育施設一覧 | 34 | ● 江田島市子ども会連合会 | 60 |
| 3 小・中学校 | 35 | ● 江田島市スポーツ協会 | 60 |
| 4 共同事務室 | 38 | ● 江田島市文化協会 | 60 |
| 5 施設の状況及び児童・生徒・教職員数 | 39 | | |

江田島市市民憲章

私たち江田島市民は、美しい自然や優れた教育文化・伝統を受け継ぎ、すべての人に優しい住みよいまちを築くための道しるべとして、この市民憲章を定めます。

- 一 青い海と、緑豊かな自然を大切にするまちをつくりましょう。
- 一 みんなが笑顔で、健康に暮らせるまちをつくりましょう。
- 一 人権を尊重し、みんながいいきと生活できるまちをつくりましょう。
- 一 みんなが安全で、安心して暮らせるまちをつくりましょう。
- 一 郷土を愛し、文化の香り高い心豊かなまちをつくりましょう。

第1編 江田島市の教育行政

1 概要

江田島市教育委員会

〒737-2397

広島県江田島市能美町中町4859番地9（能美市民センター3階）

T E L. 0823(43)1900 代表（学校教育課総務係）

0823(43)1901（学校教育課指導係） 0823(43)1902（生涯学習課）

F A X. 0823(45)3501（学校教育課） 0823(45)3502（生涯学習課）

U R L : <https://etajima.edumap.jp>

E-mail : gakkou@city.etajima.lg.jp（学校教育課）

gakusyuu@city.etajima.lg.jp（生涯学習課）



能美市民センター（本館3階）

2 教育委員等



岡田教育長



三島教育委員



小宇根教育委員



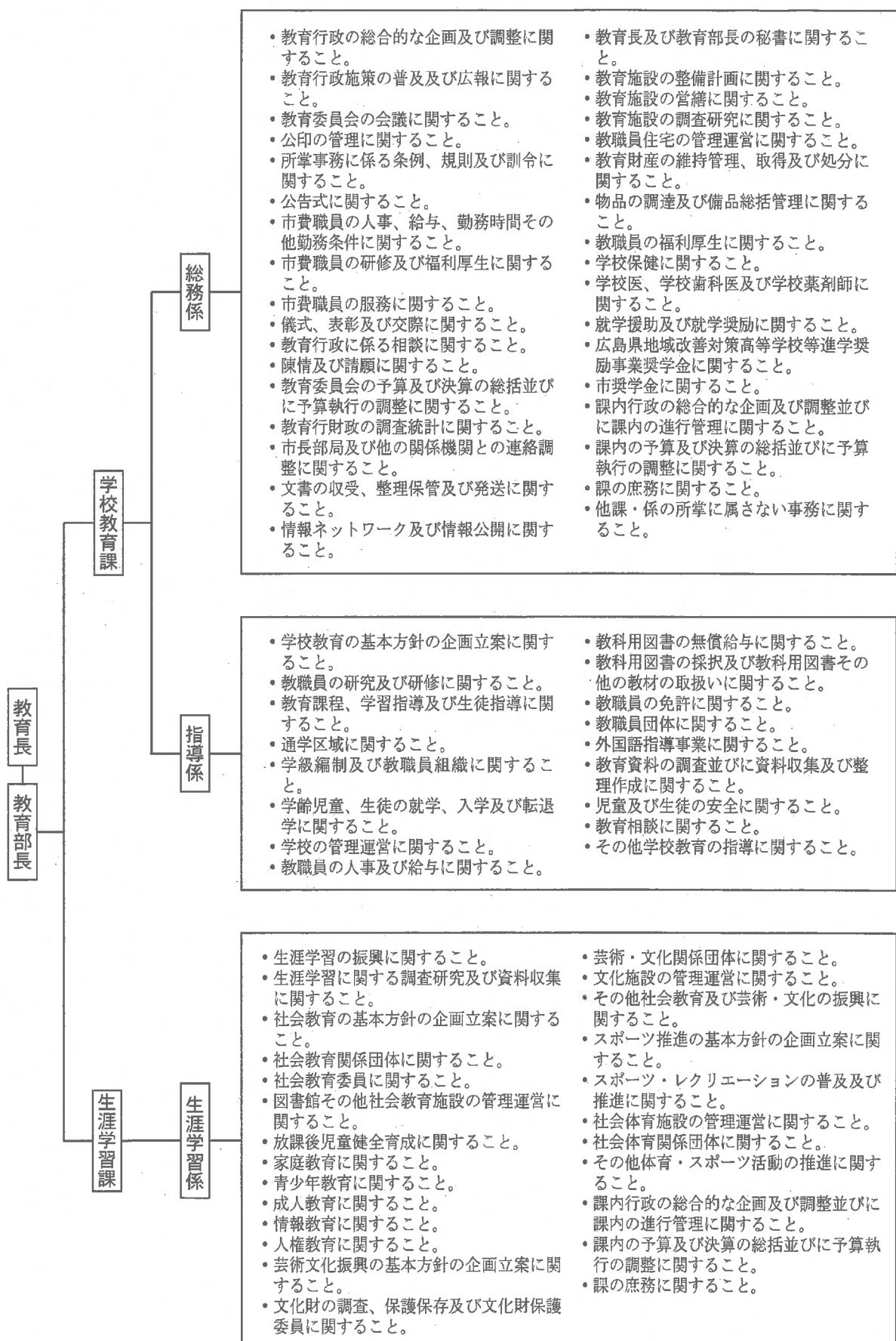
長坂教育委員



長迫教育委員

| 役職名 | 氏名 | 任期 |
|----------------|--------|--------------------------|
| 教育長 | 岡田 學 | 自令和5年4月1日 至令和8年3月31日 |
| 教育委員（教育長職務代理者） | 三島 雅司 | 自令和4年4月1日 至令和8年3月31日 |
| 教育委員 | 小宇根 康典 | 自令和7年4月1日 至令和11年3月31日 |
| 教育委員 | 長坂 瞳子 | 自令和6年4月1日 至令和10年3月31日 |
| 教育委員 | 長迫 香 | 自令和5年4月1日 至令和9年3月31日 |

3 事務分掌



4 一般会計予算（歳出・目的別）

(単位：千円)

| | 令和7年度 | | 令和6年度 | | 前年度比 △△△ |
|---------|------------|-------|------------|-------|-------------|
| | 予算額 | 構成比 | 予算額 | 構成比 | |
| 議会費 | 169,615 | 1.1% | 164,096 | 1.0% | 5,519 |
| 総務費 | 3,499,691 | 21.8% | 3,775,203 | 23.5% | -275,512 |
| 民生費 | 4,393,597 | 27.4% | 4,276,862 | 26.7% | 116,735 |
| 衛生費 | 1,131,405 | 7.1% | 1,209,157 | 7.5% | -77,752 |
| 労働費 | 12,484 | 0.1% | 12,484 | 0.1% | 0 |
| 農林水産業費 | 456,591 | 2.8% | 538,751 | 3.4% | -82,160 |
| 商工費 | 202,283 | 1.3% | 266,639 | 1.7% | -64,356 |
| 土木費 | 1,240,377 | 7.7% | 1,154,786 | 7.2% | 85,591 |
| 消防費 | 867,036 | 5.4% | 670,258 | 4.2% | 196,778 |
| 教育費 | 1,166,605 | 7.3% | 1,314,147 | 8.2% | -147,542 |
| 教育総務費 | 397,713 | | 275,429 | | 122,284 |
| 教育委員会費 | 2,363 | | 2,344 | | 19 |
| 事務局費 | 150,091 | | 145,119 | | 4,972 |
| 教育振興費 | 245,259 | | 131,073 | | 114,186 |
| 小学校費 | 155,282 | | 264,013 | | -108,731 |
| 学校管理費 | 137,625 | | 225,123 | | -87,498 |
| 教育振興費 | 17,657 | | 38,890 | | -21,233 |
| 中学校費 | 100,292 | | 192,924 | | -92,632 |
| 学校管理費 | 77,135 | | 177,806 | | -100,671 |
| 教育振興費 | 23,157 | | 15,118 | | 8,039 |
| 社会教育費 | 231,549 | | 284,345 | | -52,796 |
| 社会教育総務費 | 134,992 | | 129,489 | | 5,503 |
| 文化振興費 | 11,141 | | 11,676 | | -535 |
| 公民館費 | 0 | | 56,282 | | -56,282 |
| 図書館費 | 56,160 | | 53,723 | | 2,437 |
| 人権教育費 | 2,201 | | 2,209 | | -8 |
| 文化財保護費 | 2,166 | | 9,711 | | -7,545 |
| 学びの館費 | 10,649 | | 9,464 | | 1,185 |
| 環境館費 | 14,240 | | 11,791 | | 2,449 |
| 保健体育費 | 281,769 | | 294,329 | | -12,560 |
| 保健体育総務費 | 8,490 | | 9,600 | | -1110 |
| 体育施設費 | 61,788 | | 63,418 | | -1,630 |
| 学校給食費 | 211,491 | | 221,311 | | -9,820 |
| 災害復旧費 | 38017 | 0.2% | 19 | 0.0% | 37,998 |
| 公債費 | 2,012,906 | 12.5% | 1,994,445 | 12.4% | 18,461 |
| 諸支出金 | 824,393 | 5.1% | 908,153 | 5.7% | -83,760 |
| 予備費 | 25,000 | 0.2% | 25,000 | 0.2% | 0 |
| 合計 | 16,040,000 | | 16,310,000 | | -270,000 |

5 教育行政方針の概要

生涯を自立的に生き抜き 未来を切り拓く力を育成する教育の推進

学校教育

こどもたちが夢や目標をもって学び、知・徳・体をバランスよく育むとともに、持続的な社会の創り手となりうる資質・能力を育成します。

学校教育を通じた、こども、そして教師を始めとする学校全体のウェルビーイングの向上に取り組みます。

1 小中学校教育の充実

| 基本方針 | 取 組 | 概 要 |
|---------------------------|------------------------|--|
| 知・徳・体のバランスのとれた育成 | 確かな学力の育成 | 個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実に取り組み、確かな学力を育みます。また、その成果を学力調査等で検証し、更なる授業改善へつなげていきます。 |
| | 豊かな心の育成 | 家庭や地域と連携し、発達段階に応じた道徳教育及び人権教育を推進します。また、こどもたちによる自治的活動の充実に取り組みます。 |
| | 健やかな体、スポーツを通じた豊かな心身の育成 | 学校体育の充実、運動習慣の確立に取り組むとともに、地域の特色を生かしたスポーツに親しませます。また学校保健、学校給食の充実に取り組みます。 |
| 持続的な社会の創り手となりうる資質・能力の育成 | キャリア教育の推進 | 中学校の職場体験学習を始め、発達段階に応じて、夢や希望の実現に向けたキャリア教育を推進します。 |
| | 探究的な学習の推進 | 地域や社会の課題解決型学習や興味・関心に応じた探究的な学習を推進します。 |
| 江田島市独自の魅力的で特色ある教育の展開 | 「さとうみ学習」の推進 | 郷土への愛着・誇りを持った「さとうみっ子」の育成を目指し、特色のある教育「さとうみ学習」を開発・実践していきます。 |
| 多様な教育ニーズへの対応の推進 | 多様な教育ニーズへの対応① | 特別支援教育、外国籍児童生徒への支援等の推進に取り組みます。(通級指導教室の設置等) |
| | 多様な教育ニーズへの対応② | 不登校児童生徒への支援に取り組みます。(教育支援センターの設置、フリースクール等民間団体との連携等) |
| | グローバル社会に対応する教育の推進 | 小学校中学年の外国語活動及び小学校高学年、中学校の外国語科の充実に取り組みます。 |
| 教育デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進 | 教育DX・デジタル人材の育成(校内) | 1人1台端末の活用、こどもたちの情報活用能力の育成に取り組みます。 |
| | 教育DX・デジタル人材の育成(校外) | こどもたちが「いつでも」「安全に」「テクノロジーに触れられる」コミュニティ施設(コンピュータークラブハウスのような施設)の設置に取り組みます。 |
| 校種間の連携の推進 | 幼小中高をつなぐ校種間連携の推進 | 校種間の連携により、教育課題の検討、児童生徒の交流及び教職員研修等の充実に取り組みます。 |
| 教職員の資質・指導力の向上 | 教職員の資質・指導力の向上 | 教職員研修の充実や自主教育研究グループへの支援により、教職員の資質及び指導力の向上に取り組みます。 |

2 学校と家庭・地域との連携・協働

| 基本方針 | 取 組 | 概 要 |
|---|--------------------|---|
| 学校と地域・家庭がパートナーとなって取組を進めていくための新たな仕組みの構築 | 地域とともにある学校づくりの推進 | 市内全小中学校において、コミュニティ・スクールを導入し、地域と一緒にこどもたちを育む学校づくりを推進します。 |
| 地元の生徒が地元で自分の夢を叶えることができるよう、大柿高等学校の存続に向けた支援 | 広島県立大柿高等学校へのサポート実施 | 県立大柿高等学校の存続に向けた支援を行い、地元の生徒が自分の夢を叶えることができる高等学校の一つとしてあり続けられるよう支援を行うとともに、中高連携を推進します。 |
| 部活動の地域移行の推進 | 部活動の地域移行の推進 | 部活動の地域連携（部活指導員の配置）や地域クラブ活動への移行に取り組みます。 |
| 地場産品を使った学校給食の提供 | 地場産品を使った学校給食の提供 | 給食において地場産品を使った料理を提供することを通して、本市の食についての知識、愛着及び誇りを育成します。 |

3 学校教育環境の整備

| 基本方針 | 取 組 | 概 要 |
|-------------------------|---------------------|---|
| 学校施設の修繕、設備や教材及びICT環境の充実 | 学校施設・設備の管理・整備 | 学校施設・設備（プール等を含む。）を適切に維持管理するとともに、計画的な整備を図ります。 |
| | 学校図書館リニューアルの実施 | こどもたちの本に対する親しみの醸成と読解力の向上を図るため、書籍や設備の更新を行う学校図書館のリニューアルを行います。 |
| | I C T 機器の整備、校務DXの推進 | 1人1台端末環境の維持、デジタル教科書・教材等の導入を進めます。また、校務DXを進め、学校における働き方の改善に努めます。 |
| 学校規模の適正化及び適正配置 | 学校の適正配置 | 地域の実態を踏まえた上で、少子化・人口減少時代に対応した学校の適正配置を進めます。 |
| | 通学支援の実施 | 学校統合や指定校変更により遠距離通学となった児童生徒のため通学手段の確保、定期券補助を行います。 |

生涯学習

市民一人一人それぞれのライフステージやニーズに応じた多様な学習活動ができるような生涯学習活動の支援や普及に努め、地域コミュニティを基盤として、ウェルビーイングの実現を目指します。

1 生涯学習活動の支援

| 基本方針 | 取組 | 概要 |
|-------------------------------|-------------------|--|
| 生涯学習講座や文化芸術に接する機会の確保・充実 | 文花芸術を鑑賞する機会の確保・充実 | 市美術展やコンサートなど文化芸術に接する機会の確保・充実を図ります。 |
| 児童や青少年の居場所づくり、体験学習などの機会の確保・充実 | 放課後の遊びや生活の場の確保・充実 | 放課後児童クラブの適正な運営に努めます。 図書館、さとうみ科学館、消防等と連携を図り体験学習の機会の確保と充実に努めます。 |
| 家庭教育や人権教育啓発に係る事業を効果的に展開 | 家庭教育の支援の推進 | 小中学校のPTA及びこども園の保護者会などの家庭教育関係事業への支援を図ります。 |
| | | 優秀な小中学生の人権作品（作文・ポスター）の冊子の発刊により人権啓発を図ります。 |
| 図書館の利便性の向上、読書活動の充実及び利用者の増加 | 公立図書館の連携 | 図書館同士の相互貸借などにより、住民の利便性の向上を図ります。 |
| | 利用者に応じた図書館サービスの充実 | 年齢・世代や障害のある方など、利用者に応じたサービス提供に努めます。 |

2 社会教育施設の整備

| 基本方針 | 取組 | 概要 |
|-----------------|-------------|----------------------------------|
| 計画的な施設の修繕・工事の実施 | 施設・備品の改修・修繕 | 計画的に施設・備品の改修・修繕を図ります。 |
| 長寿命化計画に伴う再編・整備 | 計画に伴う再編・整備 | 長寿命化計画に伴う再編・整備は協議の上、実施の有無を判断します。 |

3 伝統文化・文化財の保存

| 基本方針 | 取組 | 概要 |
|--------------------------------------|---------------|-------------------------------|
| 伝統文化や文化財の保存などに関わる団体の支援 | 伝統文化の保存・継承の推進 | 伝統文化や文化財の保存などに関わる団体の支援に努めます。 |
| 歴史講座や企画展などを通じた文化財についての興味や関心を高める取組の実施 | ふるさと再発見事業の実施 | 歴史講座など文化財への興味や関心を高める事業を実施します。 |
| | 文化施設等の活性化 | 文化財についての興味や関心を高める企画展を実施します。 |
| 文化財の保存・管理による次世代への継承 | 文化財の保存・管理の推進 | 次世代への文化財の保存・管理の継承に努めます。 |

スポーツの振興

市民の誰もが生涯を通じて、身近にスポーツやレクリエーション活動等に親しみ、スポーツを通じた地域のつながりの強化を図ります。

1 スポーツ・レクリエーションの普及・振興

| 基本方針 | 取 組 | 概 要 |
|--|---------------------|--|
| スポーツ推進委員や運動普及推進員等との連携による各種スポーツ大会における体力づくりや健康づくりの普及 | スポーツイベントの開催 | 全ての市民がライフステージや身体状況に応じて気軽にスポーツ等を楽しむために、スポーツ推進員、運動普及推進員等が連携して、市民スポーツ大会やウォーキングを開催します。 |
| | スポーツ活動への参加推進 | スポーツ推進委員や運動普及推進員等との連携による、各種スポーツ大会の情報共有などを図りスポーツ活動への参加推進に努めます。 |
| 総合型地域スポーツクラブにおける事務局体制の強化や指導者のスキルアップ及び運営プログラムの充実 | 事務局の体制強化と指導者のスキルアップ | 各種スポーツ団体との連携により体制強化を図るとともに、研修等により事務局職員及び指導者のスキルアップに努めます。 |
| | 運営プログラムの充実 | 市民ニーズに対応した教室の運営に努めます。 |
| 市スポーツ協会、市スポーツ少年団などの地域団体との連携によるスポーツ・レクリエーションの普及・振興 | ジュニアスポーツの振興 | ジュニアスポーツ団体にスポーツを楽しむ場を提供することにより、体力つくりや青少年健全育成、社会基盤としてのスポーツコミュニティの醸成を図ります。 |
| | 競技スポーツの振興 | 各種団体にスポーツを楽しむ場を提供することにより、体力つくり、青少年健全育成、社会基盤としてのスポーツコミュニティの醸成を図ります。 |
| | スポーツイベントの開催 | ヒロシマMIKANマラソン大会を開催することにより、地域住民の健康増進に寄与すると同時に陸上競技力の向上に努めます。 |
| | スポーツ活動への参加推進 | 市民の健康増進と体力の向上、スポーツを通じた交流を推進するため、市民スポーツ大会を開催とともに、NEWスポーツの普及に努めます。 |

2 社会体育施設の整備

| 基本方針 | 取 組 | 概 要 |
|-------------------------|-----------------|---|
| スポーツ施設・備品の計画的な改修・修繕 | 計画的な施設・備品の改修・修繕 | 市民が安全・安心に施設利用できるよう適切な管理運営に努めます。 |
| スポーツ・レクリエーション施設などの再編・整備 | 施設の再編・整備の検討 | スポーツ・レクリエーション施設の有効活用を進めるとともに、施設の再編・整備の検討を推進します。 |

里海教育

自然に対する知的好奇心や探究心を育むとともに、生命を尊び、自然を大切にし、郷土への愛着と誇りを持った豊かな心を育みます。

地域の自然資源の発見・継承を担う調査研究や継続的な学習が行われ、里海をテーマとした「海と知の拠点」の形成を目指します。

1 里海を教育資源とした特色ある教育の推進

| 基本方針 | 取組（事業名） | 概要 |
|--|-------------|---|
| 江田島市の特色ある教育「さとうみ学習」や自然体験活動の推進 (学校教育の充実) | 「さとうみ学習」の推進 | 郷土への愛着・誇りを持った「さとうみっ子」の育成を目指し、特色のある教育「さとうみ学習」を開発・実践していきます。(学校教育課との連携) |
| | 体験活動の推進 | 生活科・総合的な学習の時間での自然体験型の学習、課題解決型学習や探究的な学習などを支援していきます。 |
| | その他学校教育支援 | 道徳教育や特別支援教育における教材開発、職場体験の受入など、自然科学をテーマとした個別最適な学びへの支援に取り組みます。 |
| | 理科教育の推進 | 児童生徒の科学への興味関心を高めながら、教職員の指導力と児童生徒の学力の向上を図るために、学校と連携した理科教育を推進します。 |
| 幅広い年齢層を対象とした自然科学について学ぶ場や機会の提供 (生涯学習の推進) | 主催事業 | 自然科学をテーマとした観察会や研修会を開催し、幅広い年齢層を対象とした学習の場や機会を提供します。 |
| | 各種連携事業 | 他団体との連携を図りながら、自然科学について学ぶ場や機会を提供することで、青少年の健全育成の充実や家庭教育を支援する体制・環境を整えます。 |
| | 部局間連携事業 | 「里海」をテーマとした部局間連携による教育コンテンツの活用（観光など関連産業）を行うことで、交流機会の促進を図ります。 |
| 地域の自然資源の発見・継承を担う調査研究や自然環境の保全に関する取組 (調査研究事業) | 生物多様性の保全 | 市民協働による生物多様性の実態把握とその保全に関する継続的な学習の場や機会を提供します。 |
| | 自然環境の保全 | 自然環境の保全に対する意識啓発（環境教育含む）と活動促進を図ります。 |
| | 自然科学技術の振興 | 大学や研究機関との共同研究による自然科学・科学技術の振興とその利用を推進します。 |

2 「海と知の拠点」形成

| 基本方針 | 取 組 | 概 要 |
|---|-----------------|---|
| 地域の自然資源の発見・継承を担う調査研究や継続的な学習の場や機会の提供と、「里海」をキーワードとした地域ブランディングによる「海を活用した知の拠点」としての体制・環境整備 | 館リニューアルの検討(ハード) | 人が集い、交流しながら学び・楽しむことができる「海と知の拠点」としての施設整備を検討し、館リニューアルを計画的に進めていきます。 |
| | 館リニューアルの検討(ソフト) | 利用者の利便性向上と幅広いニーズへの対応を図るために、館リニューアルに向けた管理運営方策の検討と事業の充実を行います。 |
| | 里海・魅力発信プロジェクト | DXの推進や地域おこし協力隊の活用など、情報発信機能の強化を図ることで、「瀬戸内海について学ぶなら江田島市へ」という認知度を高めています。 |
| | 里海コーディネート事業 | 「里海」を教育資源とした本市ならでは特色ある教育行政や、官民連携による魅力ある事業の創出など、「里海」をキーワードとした地域ブランディングを推進していきます。 |

令和7年度江田島市教育委員会 経営計画

生涯を自立的に生き抜き 未来を切り拓く力を育成する教育の推進

I 基本理念

1 学校教育

こどもたちが夢や目標をもって学び、知・徳・体をバランスよく育むとともに、持続的な社会の創り手となりうる資質・能力を育成します。

学校教育を通じた、こども、そして教師を始めとする学校全体のウェルビーイングの向上に取り組みます。

2 生涯学習

市民一人一人それぞれのライフステージやニーズに応じた多様な学習活動ができるような生涯学習活動の支援や普及に努め、地域コミュニティを基盤として、ウェルビーイングの実現を目指します。

3 スポーツの振興

市民の誰もが生涯を通じて、身近にスポーツやレクリエーション活動等に親しみ、スポーツを通じた地域のつながりの強化を図ります。

4 里海教育

自然に対する知的好奇心や探究心を育むとともに、生命を尊び、自然を大切にし、郷土への愛着と誇りを持った豊かな心を育みます。

地域の自然資源の発見・継承を担う調査研究や継続的な学習が行われ、里海をテーマとした「海と知の拠点」の形成を目指します。

II 指標及び目標値

| 分野の目標指標 | 基準値 [令和6年度] | 目標値 [令和7年度] |
|---------------------------------------|--------------------------------|-----------------------------------|
| 学校教育課（学校教育） | | |
| 主体的な学びが定着している児童生徒の割合 | 小学校76.6% 中学校76.1% | 小学校 80% 中学校 80% |
| 小中学校学力調査の平均正答率 | 6／8 (小1・2・3・4・5・6学年) ※中3を除く | 全ての学年において各教科の平均正答率の合計が目標値の合計を上回る。 |
| 自己実現力、自己効力感がある児童生徒の割合 | 小学校86.7% 中学校 79.2% | 小学校 90% 中学校 85% |
| 「運動やスポーツが好き」と答える児童生徒の割合 | 小学校 86.4% 中学校 84.7% | 小学校 90% 中学校 85% |
| 「自分の住んでいる地域が好き」と答える児童生徒の割合 | 小学校90.4% 中学校89.4% | 小学校 95% 中学校 90% |
| 児童生徒と向き合う時間が確保されていると感じる教員の割合 | 小学校89.8% 中学校87.9% | 小学校 90% 中学校 90% |
| 懲戒処分の件数 | 1件 | 0件 |
| 生涯学習課（生涯学習・スポーツの振興） | | |
| 実施事業に対する満足度 | 満足度4.43 | 満足度4.49 |
| 人口1人当たりのスポーツセンター及び総合運動公園の利用回数 | スポーツセンター1.56回 総合運動公園0.64回 | スポーツセンター1.49回 総合運動公園0.77回 |
| 市内人口1人当たりの年間貸出冊数及び図書館の年間来館回数 | 3.84冊 2.04回 | 4.16冊 2.35回 |
| さとうみ科学館（里海教育） | | |
| 来館者数・事業参加者数（あらゆる世代が里海に関する学ぶ「場や機会」の提供） | 来館者数：4,371人 事業参加者数：5,860人 | 来館者数：4,400人 事業参加者数：6,250人 |

III 目標及び取組方策

| | 中期経営目標 | 短期経営目標 | 具体的な取組・方策 |
|-------------------------|-------------------------|---------------------------|--|
| 学校教育課 (学校教育) | 知・徳・体のバランスのとれた育成 | 授業改善による学習意欲及び学力の向上 | <ul style="list-style-type: none"> ○江田島市小中学校学力調査結果より、特に課題のあった教科に関して、個別最適な学びと協働的な学びの視点から、授業づくりについて考える研修を複数回実施する。 ○学力に課題のある児童生徒の学力向上を図るため、外部講師を招へいし、個別の支援や系統的な支援の充実に焦点を当てた学びの基盤研修会を実施する。 ○主催研修において、学力調査を基にした各校の取組状況を確認し、指導助言を行う。 |
| | | 自己実現力、自己効力感を向上させる取組の充実 | <ul style="list-style-type: none"> ○江田島市道徳教育推進協議会を活用し、日常生活に生かされる道徳教育に向けて、道徳科の評価を生かした授業改善を行う。 ○児童生徒の自己実現力、自己効力感を高めるための自治的活動の充実について考える研修の機会を設ける。 ○不登校児童生徒の学習支援及び教育相談の充実を図り、学校生活への復帰や自立を目指した支援を行う。 |
| | | 運動やスポーツに親しませる授業や活動の充実 | <ul style="list-style-type: none"> ○児童生徒の生涯にわたって運動やスポーツに親しむ態度を育むため、外部講師を招へいし、教育活動における効果的な取組について研修する機会を設ける。 ○体育科とマリンアクティビティ体験を関連付けた学習活動の機会を設けるなどの工夫を行う。 |
| | 持続的な社会の創り手となりうる資質・能力の育成 | さとうみ学習の推進及びコミュニティ・スクールの充実 | <ul style="list-style-type: none"> ○「さとうみ学習」におけるマリンアクティビティ体験を実践するとともに、海洋教育ペイオニアスクールプログラム等を活用し、里海を教育素材とした単元開発を行うことで、郷土愛の醸成に努める。 ○コミュニティ・スクール導入校を拡充し、地域と一体となってこどもたちを育む学校づくりを推進するとともに、導入校の取組を市内小中学校で共有する。 |
| | | 教職員が元気・笑顔で勤務できる職場環境の整備 | <ul style="list-style-type: none"> ○スクール・サポート・スタッフやICT支援員等を配置し、教員の業務負担の軽減を継続する。また、その人的支援の効果的な活用を共有する。 ○校務支援システムの効率的・効果的な運用により、業務の効率化を更に進め、こどもと向き合う時間を確保する。 |
| | 学校全体のウェルビーイングの向上 | 教職員による不祥事0(ゼロ) | <ul style="list-style-type: none"> ○校長会等において、「服務規律の確保」に関して講話をを行うとともに、各校の服務規律に係る校内研修の好事例を紹介するなど、不祥事防止に向けた取組を工夫し、進捗状況を確認していく。また、各校の研修資料等について、サイボウズを利用し共有を図り、必要に応じて活用できるようにする。 ○体罰・セクハラアンケートを継続し、実態把握及び早期対応に努める。 ○教育課程の確実な実施に向け、全体で周知が必要となる内容については、校長会等で指導を行う。 |
| 生涯学習課 (生涯学習・スポーツの振興) | 魅力ある事業づくりの推進 | 実施事業に係る満足度の向上 | <ul style="list-style-type: none"> ○市民ニーズを捉え、様々な学びに対する関心を高めるよう内容の充実を図る。 ○円滑な運営を図るため準備及び各団体間調整に努める。 ○関係機関と連携を図るとともに、広報及びSNSなどを活用しPR強化に努める。 |
| | 健康づくり、体力つくりの推進 | 公共スポーツ施設の利用促進 | <ul style="list-style-type: none"> ○スポーツ推進委員などと連携し、総合運動公園及びスポーツセンターを活用した生涯スポーツ体験会を実施する。 ○各スポーツ団体への加入参加を推進する。 ○広報・SNSなどを活用し、社会体育施設及び各団体の活動をPRする。 ○計画的な改修・修繕により施設整備に努める。 |
| | 図書館の充実 | 図書館年間貸出冊数及び来館者数の増加促進 | <ul style="list-style-type: none"> ○「スタンプラリー」「読書貯金通帳」等の活用により、自主的な読書活動を促す。 ○利用者のニーズに応じた選書、蔵書に努める。 ○親子で楽しめる催しを開催し、関連本の展示等により貸出冊数の増加を図る。 |
| さとうみ科学館 (里海教育) | 「里海」を教育資源とした特色ある教育の推進 | さとうみ科学館の利用者の増加を図る。 | <ul style="list-style-type: none"> ○里海教育（学校教育への支援・社会教育事業の実施）を推進する。 ○休日開館の試験的導入、観察会・研修会や館内見学の実施方法を工夫することで、事業への参加や来館しやすい環境づくりを行う。 ○広報紙やSNS、地域おこし協力隊等の活用により、PR強化を図る。 |

令和7年度 自己評価表

| 中期経営目標 | 短期経営目標 | 評価指標 | 基準値（目標設定年度） | 目標値および実績値 | | 具体的な取組・方策 | 改善策 |
|--------|--|---|---|--|---|-----------|-----|
| | | | | 合和6年度 | 合和7年度 | | |
| 学校教育 | 「主体的な学び」が定着している児童生徒の割合 授業改善による学習意欲及び学力の向上 | 江田島市小中学校学力調査の各教科の平均正答率の合計が目標値の合計を上回った学年の数 | 小学校 76.6% 中学校 76.1% 6/8 (小1・2・3・4・5・6学年) | 目標 実績 小学校 80% 中学校 80% 1月調査 一 全ての学年において各教科の平均正答率の合計が目標値の合計を上回る。 一 | 江田島市小中学校学力調査結果より、特に課題のあった教科に關して、個別回復実施。授業づくりに於ける課題のある学びの視点から、授業づくりについて考える研修を複数回実施する。 ・学力に課題のある児童生徒の学力向上を図るため、外部講師を招へいし、個別の支援や系統的な支援の充実に焦点を当てた学びの基礎研修会を実施する。 ・主催研修において、学力調査を基にした各校の取組状況を確認し、指導助言を行う。 | | |
| 保健体育 | 自己実現力、自己効力感を向上させられる取組の充実 | 運動やスポーツによる授業や規範活動の充実 | 自己実現力・自己効力感がある児童生徒の割合 | 目標 実績 小学校 86.7% 中学校 79.2% 一 | 江田島市道徳教育推進協議会を活用し、日常生活に生かされる道徳教育に向けて、道徳科の評価面を生かした授業改善を行う。 ・児童生徒の自己実現力、自己効力感を高めるための自治的活動の充実について考える研修の機会を開く。 ・不登校児童生徒の学習支援及び教育相談の充実を図り、学校生活への復帰や自立を目指した支援を行う。 | | |
| 保健体育 | さとうみ学習の普及及びコミュニティスクールの充実 | 教職員による不祥事0(ゼロ) | 「自分の住んでいる地域が好き」と回答する児童生徒の割合 | 目標 実績 小学校 90.4% 中学校 89.4% 一 | 江田島市道徳教育推進協議会を活用し、児童生徒の自己実現力、自己効力感を高めるための自治的活動の充実について考える研修の機会を開く。 ・体育科とマリンクアティビティ体験を関連付けた学習活動の機会を設けるなどの工夫を行う。 | | |
| 保健体育 | 教職員による不祥事0(ゼロ) | 魅力ある事業づくりの推進 | 実施事業に対する満足度 | 目標 実績 1件 一 | 江田島市道徳教育推進協議会を活用し、児童生徒の自己実現力、自己効力感を高めるための自治的活動の充実について考える研修の機会を開く。 ・体育科とマリンクアティビティ体験を関連付けた学習活動の機会を設けるなどの工夫を行う。 | | |
| 生涯学習 | 図書館の充実 | 図書館年間貸出冊数及び增加比率 | 人口1人当たりの年間貸出冊数及び年間来館回数 | 目標 実績 1,56回 一 | 江田島市道徳教育推進協議会を活用し、児童生徒の自己実現力、自己効力感を高めるための自治的活動の充実について考える研修の機会を開く。 ・体育科とマリンクアティビティ体験を関連付けた学習活動の機会を設けるなどの工夫を行う。 | | |
| 生涯学習 | 「里海」を教育資源とした特色ある教育の推進 | ○来館者数 (教育事業 来館含む) ○事業参加者数 (主催事業・支援 事業含む) | さとうみ科学館の利用者の増加を図る。 | 目標 実績 4,400人 6,250人 一 | 江田島市道徳教育推進協議会を活用し、児童生徒の自己実現力、自己効力感を高めるための自治的活動の充実について考える研修の機会を開く。 ・「スタンブリーラー」「読書貯金通帳」等の活用により、自主的な読書活動を促す。 ・利用者のニーズに応じた選書・蔵書に努める。 ・定期的に改修・修繕により施設整備に努める。 ・親子で楽しめる催しを開催し、開運本の展示等により貸出冊数の増加を図る。 | | |

6 主要教育行政施策の概要

豊かな恵みとぬくもりでみんなが輝き活躍できるえたじま

第三次江田島市総合計画（R7～R16）

江田島市教育大綱（R7～R11）

学校教育の充実

1 小中学校教育の充実

- ・学校経営支援事業（継続）地域や学校の特色を生かした個性的な教育活動の支援
- ・ふるさと実感事業（継続）地域の教育資源の活用や地域貢献等の体験活動の充実
- ・里海コーディネーター（地域おこし協力隊）による新たな「さとうみ学習」カリキュラムの構築 市内の全中学校で学ぶコア・カリキュラムとなる「里海学習」を構築とともに、各学校と地域をつなぐ役割を担い、単元開発の支援
- ・キャリア教育推進事業（継続）夢や希望・勤労観・職業観を育む教育の実施
- ・特別支援教育推進事業（継続）一人一人の教育的ニーズに応じたきめ細かな教育を支援
- ・国際教育事業（継続）小中学校の英語（外国語）教育の充実、ALT（3名）の配置
- ・教育研究グループ支援事業（継続）教育課題の実践的研究、教員リーダーの育成
- ・研究指定校事業（一部新規）県研究指定校事業及び笹川平和財団海洋教育パイオニアスクール事業の実施
- ・日本語能力試験費用助成金（継続）外国人児童・生徒の日本語能力向上のための支

2 学校と家庭・地域との連携・協働

- ・大柿高等学校サポート事業（継続）大柿高等学校の地域に根ざした教育活動及び中高連携の充実

3 学校教育環境の整備

- ・学校メール配信サービス運用事業（継続）緊急情報等のメール配信サービスの運用
- ・通学支援事業（継続）統合や自転車通学解消のための遠距離通学支援
- ・学校教育施設整備事業（一部新規）学校施設の計画的な整備
- ・ICT教育事業（継続）ICT機器（タブレット端末）を用いた授業実践の研究
- ・ICT活用事業（継続）校務支援システムの導入による事務処理の効率化を図る
- ・学校図書館リニューアル事業（継続）学校図書館のリニューアルによる読書環境整備

生涯学習の充実

1 生涯学習活動の支援

- ・家庭教育推進事業（継続）家庭教育に係る学習機会の提供支援
- ・人権学習講演会開催事業（継続）市民一人一人が学び考える機会とし、人権感覚の高揚を図る
- ・人権に関する作品募集事業（継続）小中学生から人権をテーマとした絵画・作文を募集し、人権感覚の涵養を図る
- ・文化・芸術鑑賞事業（継続）優秀な美術・演劇・音楽に接し、感性や教養を深める
- ・文化・美術振興事業（継続）市民の芸術・文化活動の活性化促進
- ・放課後児童健全育成事業（継続）放課後等に安全・安心な子どもの活動拠点を設け、児童の健全育成を図る

2 社会教育施設の整備

- ・図書館管理運営事業（継続）市民の読書活動・コミュニティの場、情報発信の拠点

3 伝統文化・文化財の保存

- ・伝統文化継承事業（継続）郷土の伝統芸能や文化財の継承・市民へ文化意識の涵養を図る
- ・ふるさと再発見事業（継続）歴史をキーワードにふるさとの素晴らしさを再発見してもらう機会を提供

スポーツの振興

1 スポーツ・レクリエーションの普及・振興

- ・市民スポーツ推進事業（継続）市民の体力・健康づくりの推進と市民交流の促進
- ・マラソン大会開催事業事業（継続）都市との交流や健康づくりを図るファミリーマラソン大会の実施

2 社会体育施設の整備

- ・市民プール開放事業（継続）市民の体力・健康づくり及び生涯スポーツの振興を図る

里海教育

1 「里海」を教育資源とした特色ある教育の推進

- ・里海学習推進事業（継続）幅広い年齢層を対象とした自然科学について学ぶ場や機会の提供
- ・理科教育推進事業（継続）小中学校の理科教育を推進し、学力向上を図る

2 「海と知の拠点」形成

- ・里海学習推進事業（継続）「里海」をキーワードとした地域プランディングによる「海を活用した知の拠点」としての体制・環境整備

学校経営支援事業

予算額 108万円
継続事業

事業の目的 各学校の令和7年度学校経営計画における具体的な取組・方策に対する支援を行うために補助金を交付する。

事業の内容 学校評価の結果に応じて、学校を支援することにより、一定水準の教育の質を保証し、その向上を図る。配分する額は申請内容に応じて決定する。
(対象校 10校)

江田島市小中学校の教育水準の向上

各学校における学校経営計画による具体的な取組・方策

| A学校 | B学校 | 9校 | H学校 | I学校 |
|--------------------|--------------------|----|--------------------|--------------------|
| 学校経営計画による具体的な取組・方策 | 学校経営計画による具体的な取組・方策 | | 学校経営計画による具体的な取組・方策 | 学校経営計画による具体的な取組・方策 |

ふるさと実感事業

予算額 146万円
継続事業

事業の目的 ふるさとを愛する豊かな心を養うとともに、将来、地域の発展に貢献できる児童生徒を育成するための各学校における取組に対して補助金を交付し、児童生徒がふるさとを実感する教育活動の展開を支援する。

事業の内容

(1) 学校が行う地域貢献の支援

- ・中学校区で小中学生がボランティア清掃を行う。
- ・地域の行事に積極的に参加する。

(2) 学校が行う地域学習「さとうみ学習」の支援

- ・地域のことを学ぶため、学校から出て、地域で学ぶ。
- ・地域人材をゲストティーチャーとして招聘する。

(3) 講演会の開催

- ・地元出身で活躍している先輩を招聘し、講演を聞く。
- ・地元出身で活躍している先輩による授業を行う。

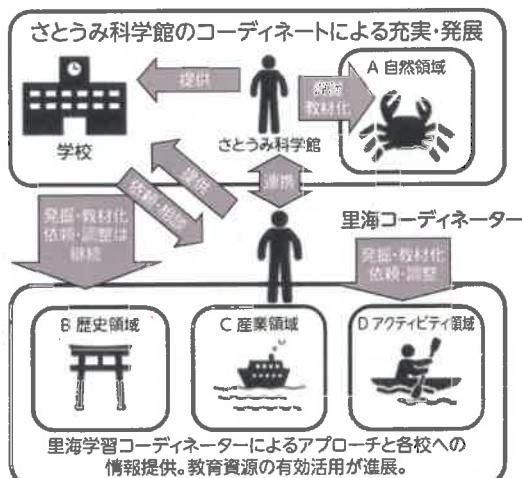
里海コーディネーター(地域おこし協力隊)による新たな「さとうみ学習」カリキュラムの構築 予算額 20万円 継続事業

事業の目的

市内の全小中学校で学ぶコア・カリキュラムとなる「里海学習」を構築するとともに、各学校と地域とをつなぐ役割を担い、単元開発の支援を行う。

事業の内容

江田島市のコア・カリキュラム（全ての小中学校において共通のテーマとして取り上げて学ぶ、核となる教育課程）「さとうみ学習」の構築及び地域と学校をつなぐコーディネーターとしての役割を担う。



キャリア教育推進事業

予算額 10万円
継続事業

事業の目的

児童生徒が社会人・職業人として自立していくために必要な意欲・態度や能力を育成するため、3日間の職場体験学習（キャリア・スタート・ウィーク）などの取り組み等を通して発達段階に応じたキャリア教育の推進を図る。

事業の内容

社会人・職業人として必要な資質・能力の育成

上級学校、社会

勤労観、職業観の育成

家庭の教育力

家庭
保護者
PTA
等

連携・協力

中学校
キャリア・スタート・ウィーク
(中学2年生)

小学校

地域の教育力

地 域
地元企業
社会教育団体
等

連携・協力

情報提供
活動公開
啓発活動

情報提供
活動公開
啓発活動

就学前

特別支援教育推進事業

予算額 105万円
継続事業

事業の目的

LD（学習障害）、ADHD（注意欠陥・多動性障害）、高機能自閉症等（以下「LD等」）を含む障害のある児童・生徒に適切な指導や必要な支援を行うとともに、一人ひとりの教育的ニーズに応じたきめ細かな教育を実施する。

事業の内容

一貫した支援体制の整備

- 関係機関、専門家等と連携した就学前の教育相談の充実
- 就学時検診の実施
- 教育支援委員会の開催
- 専門家による教育巡回相談の実施
- 吳特別支援学校江能分級での教育相談の実施

校内支援体制の充実

- 市費講師、学生支援員の配置による支援体制の整備
- 校内委員会の設置・充実
- 教材、備品の充実
- 個別の教育支援計画及び個別の指導計画の作成
- 特別支援学校との連携の充実

教員の専門性の向上

～一人ひとりのニーズに応じた教育的支援～

- 特別支援教育コーディネーター等研修会などの実施
- 指導主事の派遣

特別支援教育に関する普及啓発

- 特別支援教育の理解における保護者との連携
- 特別支援教育に関する情報提供の充実

国際教育事業

予算額 1,399万円
継続事業

事業の目的

小学校及び中学校における英語教育の充実を図ることを目的とし、ネイティブな発音にふれ、外国の文化や習慣と慣れ親しむための外国語指導助手の派遣や、中学生の英語力の向上を図るために英語検定費用助成事業を実施する。

事業の内容

英語教育の充実により児童生徒の国際感覚を養う

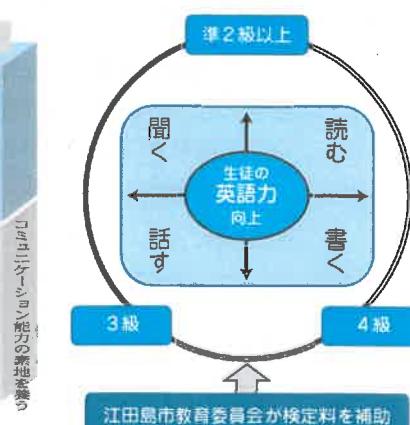
- 言語や文化に対する理解の深化
- 積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成
- コミュニケーション能力（聞くこと・話すこと・読むこと・書くこと）の育成
- 國際感覚を養う

スタートカリキュラム

小学校における英語教育

小学校から中学校への円滑なバトンタッチ

- 発達段階に応じた授業
- 言語や文化に対する体験的な理解
- 積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成
- コミュニケーション能力（聞くこと・話すこと・読むこと・書くこと）の基礎の育成



教育研究グループ支援事業

予算額 2万円
継続事業

事業の目的

教職員として求められる専門的な研究推進に向け、教職員が自主的に構成する研究グループの活動を奨励・支援することにより、教職員としての資質・能力のさらなる向上に資する。

事業の内容

複数校の教員で構成し、江田島市教育委員会の指導主事等の指導のもとに研究を進める。

江田島市の核となる教員リーダーの育成

年間を通して
実践的研究

(例)

教育研究グループ

【五省塾】

1万円

【さとうみ勉強会】

1万円

共同研究

指導・助言

江田島市教育委員会

研究指定校事業

予算額 383万円
継続事業

事業の目的

「さとうみ学習」推進事業では、郷土への愛着・誇りを持った児童生徒「さとうみっ子」の育成を目指して、市内全小中学校において、特色ある教育「さとうみ学習」を展開する。

「道徳教育推進拠点地域事業」では、「特別の教科 道徳」を要とした各教科等を通じた教育を推進する実践研究を行う。

それらの成果を県内外に普及することで、教育活動の充実を目指すとともに、江田島市の魅力ある教育として広く発信する。

事業の内容

「さとうみ学習」推進事業では、笹川平和財団の「海洋教育バイオニアスクール」の補助金を活用する指定校は、カリキュラム開発及び実践を行う。
(対象校は、小学校4校、中学校1校)

「道徳教育推進拠点地域事業」では、道徳教育推進に係る全教職員の共通理解を促進し、学習の効果の最大化を図るカリキュラム・マネジメントの観点から、指導方法の工夫を行う。
(対象校は小学校1校、中学校1校)

日本語能力試験費用助成金

予算額 6万円
継続事業

事業の目的 小学校及び中学校に在籍する外国籍の児童生徒の日本語能力の向上を図るため、日本語能力試験を積極的に受験させ、その試験料を助成する。

事業の内容 一会計年度に、一人1回、試験料（7,500円）を助成する。



大柿高等学校サポート事業

予算額 1,346万円
継続事業

事業の目的 県立大柿高等学校の存続に向け引き続き支援を行い、大柿高等学校の生徒が充実した高校生活を送り、長期的には、地元の生徒が、自分の夢を叶えることができる高等学校としてあり続けられるよう取組を行う。

事業の内容

広島県立大柿高等学校

地元の生徒に選ばれる学校づくり

- ①活性化事業
○地域学活動費用助成
○英語検定及び日本語能力試験費用助成
○部活動指導員招聘費用助成

連携

- ②魅力化事業
○通学費補助
(バス定期代3分の2補助)
○公営塾・寮費補助
○台湾への修学旅行補助

江田島中・能美中・大柿中

地域・市外中学校

学校メール配信サービス運用事業

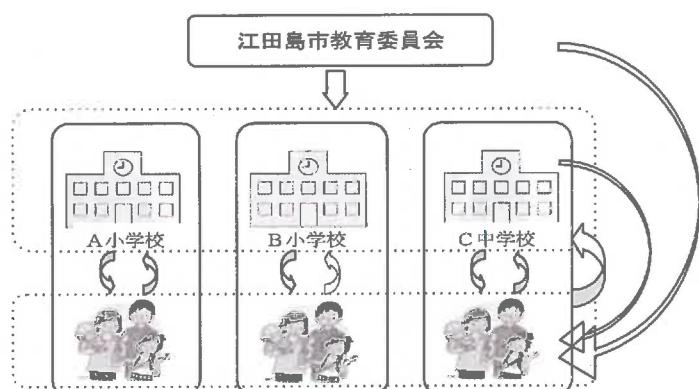
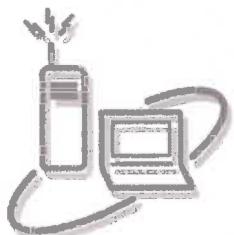
予算額 20万円

継続事業

事業の目的

小中学校からのお知らせや緊急・不審者情報等のメール配信を保護者等に一斉に送信し、こどもたちの安全を守るとともに、学校の教育活動を積極的に発信できる情報ツールとして活用し、開かれた学校づくりの充実を図る。

事業の内容



配信される内容例

- ・不審者情報
- ・学校行事などの案内
- ・臨時休校のお知らせ
- ・インフルエンザ情報
- ・P T Aからのお知らせ
- ・学校からの連絡
- ・クラブ活動からのお知らせ

通学支援事業

予算額 6,015万円
継続事業

事業の目的

統合後の通学支援：統合等により遠距離通学となった児童・生徒への通学支援をする。

中学校生徒遠距離通学支援：遠距離自転車通学中学校生徒に対し通学時の安全対策のため、路線バス定期の補助を行う。

事業の内容

統合後の通学支援

切串小学校(1区間)

差須浜・大須・幸ノ浦・エセギ・タカノス
(スクールバス)

江田島小学校(6区間)

飛渡瀬・江南(路線バス)、秋月(路線バス)、
小用(路線バス)

津久茂(スクールバス)、大原官舎(スクール
バス)、石風呂・旧宮ノ原小(スクールバス)

中町小学校(1区間)

高田(スクールバス)

鹿川小学校(1区間)

是長・沖(路線バス・スクールバス)

三高小学校(1区間)

美能(路線バス・スクールバス)

大古小学校(2区間)

深江(路線バス)、大君・柿浦(路線バス)

中学校生徒遠距離通学支援

江田島中学校(4区間)

差須浜・大須・幸ノ浦・エセギ・タカノス
・切串(スクールバス)
飛渡瀬・江南・鷲部・中央(路線バス)、
津久茂・宮ノ原(路線バス)、秋月(路線バス)
※自転車通学なし

能美中学校(4区間)

是長・沖の一部(路線バス・スクールバス)
鹿川の一部(路線バス)、高田の一部(路線
バス)、美能(スクールバス)

三高中学校(1区間)

美能(路線バス・スクールバス)

大柿中学校(3区間)

小古江の一部(路線バス)、深江の一部(路線
バス)、柿浦・大君の一部(路線バス)

学校教育施設整備事業

予算額 14,314万円
継続事業

事業の目的 児童・生徒の安全の確保といきいき学び、活動できる学校づくりを進めていくため、学校施設長寿命化計画に基づき、学校施設の改修を計画的に進める。

事業の内容

- ・中町小学校LED改修工事
- ・江田島小学校LED改修工事
- ・三高小学校門扉等設置工事
- ・大柿中学校LED改修工事

予防保全型

学校施設長寿命化
計画の策定

大規模改修工事
長寿命化改修工事
改築工事

I C T 教育事業

予算額 11,149万円
継続事業

事業の目的 I C Tを基盤とした時代を生きるこどもたちの力を育むため、情報教育機器の整備、拡充を図り、I C T支援員を配置し、教師のI C T指導力の向上を図る。

事業の内容 指導者・学習者の両面から活用が可能な1人1台のタブレット端末やデジタル教科書を用いた授業実践の研究や遠隔学習を積極的に推進する。

・導入内容 小学校指導者用デジタル教科書導入・I C T支援員の配置
1人1台のタブレット端末の更新

I C T 教育推進事業

I C T機器を活用した授業実践の研究を推進。

小中学校のI C T教育担当者に対し、I C T推進研修を実施。



ICT活用事業

予算額 541万円
継続事業

事業の目的

校務でICT機器を効果的に活用することにより、教員の事務負担を軽減し、こどもたちと向き合う時間を確保する。

事業の内容

校務支援システムの導入により、事務処理の平準化・効率化を図り、教職員がこどもたちと向き合える時間を確保する。

また、児童生徒情報の一元化により情報セキュリティリスクを低減させると同時に、多元的な情報活用を可能とし、教育の質の向上を図る。

データの利活用

校務支援システム

指導の充実・教育の質の向上

子どもたちと向き合う時間を確保

学校図書館リニューアル事業

予算額 328万円
継続事業

事業の目的

学校図書館の利活用の推進のため、学校図書館のリニューアルを行い、児童生徒の本に対する親しみの醸成と読解力の育成を図る。

事業の内容

重点推進校を選定し、専門的な知見を持つコーディネーターのプロデュースによる図書館のリニューアル、図書の更新を行う。

重点推進校

2校（小学校1校・中学校1校）

実施内容

室内環境の整備、ディスプレイの見直し

図書の更新

図書貸出システムの導入



リニューアル後のイメージ画像

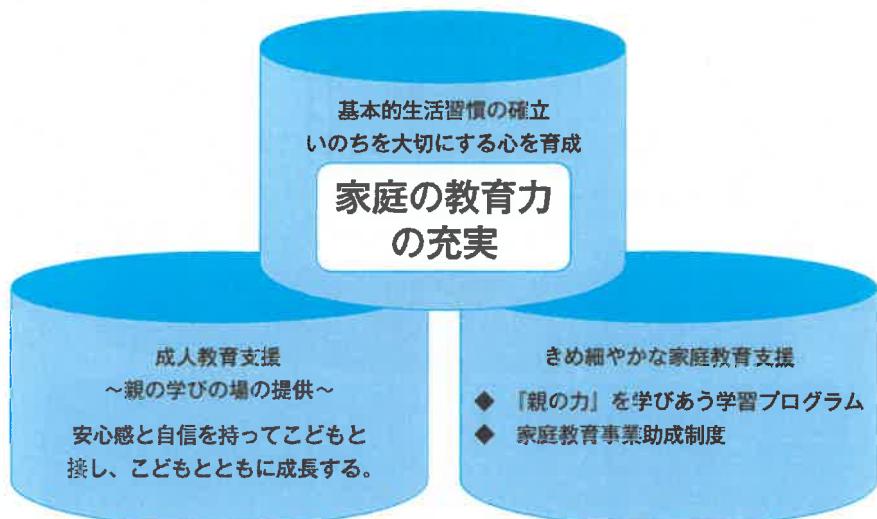
家庭教育推進事業

予算額 31万円
継続事業

事業の目的

人がこの世に生まれて最初に受ける教育であり、すべての教育の出発点である家庭教育を推進するため、地域社会や学校、行政、企業などが、それぞれの立場で子育て、人育てにアプローチし、相互に協力し合いながら支援していく。

事業の内容



人権学習講演会開催事業

予算額 146万円
継続事業

事業の目的

一人ひとりが、互いに認め合い尊重できる「人権感覚豊かな」人間性を育むことにより、誰もが住んでよかったと思うまちづくりを目指すことを目的に、講演会を開催する。

事業の内容



人権に関する作品募集事業

予算額 57万円
継続事業

事業の目的

市内で在学の小・中学生から、人権をテーマとした作品を募集し、児童・生徒の人権感覚を育むとともに、応募作品を基に人権啓発冊子を作成し、人権教育及び啓発資料として広く活用する。

事業の内容

応募資格 一江田島市内で在学の小・中学生

作文の部

- 日常生活での人権問題に視点をあてた作品
- 400字詰め原稿用紙5枚以内

選考・表彰

人権擁護委員等からなる選考委員会組織による選考と表彰

ポスターの部

- 日常生活での人権問題に視点をあてた作品
- 四つ切か八つ切画用紙
- 作品中に標語挿入

人権啓発冊子の作成

作品・ポスター各部の優秀・入選作品

児童・生徒に対して、身近な人権課題の再認識を促す。

児童・生徒の人権感覚・視点を基とした啓発資料の活用は、大人たちへの強いメッセージと成り得る。

文化・芸術鑑賞事業

予算額 400万円
継続事業

事業の目的

市民が本物の舞台芸術や伝統文化に触れる機会を設け、豊かな感性や想像力などを養う。

事業の内容

豊かな
感 性

優れた
作 品

文化活動
の推進

芸術を
愛する心

青少年芸術鑑賞事業

文化・美術振興事業

予算額 326万円
継続事業

事業の目的

市民の文化芸術に関する意欲的な創作発表を奨励し、自主性と創造性を發揮する場を提供する。
また、文化芸術活動・文化財等を鑑賞し親しむ機会を積極的に提供することで、市民の文化芸術意識の高揚を図る。

事業の内容

江田島市美術展

江田島市関係者を対象に作品を公募
絵画 彫塑工芸 書 写真

小・中学生、高校生を対象に作品を公募
絵画 書

作品選考・展示

ミニコンサート 特別展示

ふれあいコンサート
・プロの音楽家によるファミリー向けのコンサート

「自主性・創造性の發揮」「文化意識の向上・豊かな心の育成」

放課後児童健全育成事業

予算額 6,950万円
継続事業

事業の目的

保護者が労働等により、昼間家庭にいない又は疾病・介護等により昼間家族での養育ができない児童に対して、放課後や夏休みなどの長期休業中に、遊びや生活の場を提供することにより、児童の健全育成を図る。

事業の内容

放 課 後 児 童 ク ラ ブ

◆対象児童

保護者が労働等により昼間家庭にいない又は疾病・介護等により昼間家族での養育ができない児童

◆実施場所

江田島第1児童クラブ 江田島小学校内
江田島第2児童クラブ 江田島小学校内
切串児童クラブ 切串小学校内
中町児童クラブ 中町児童館内
高田児童クラブ 高田交流プラザ内
鹿川児童クラブ 鹿川小学校内
三高児童クラブ 三高小学校内
大古児童クラブ 大古小学校内
柿浦児童クラブ 柿浦交流プラザ内

江田島小学校内
江田島小学校内
切串小学校内
中町児童館内
高田交流プラザ内
鹿川小学校内
三高小学校内
大古小学校内
柿浦交流プラザ内

開所日・時間

●年間250日程度
●保護者ニーズに応えるため毎月1回程度土曜日に開所
(授業日) 放課後～午後6時
(休業日) 午前8時～午後6時

※中町児童クラブは毎週土曜日に開所
(授業日) 放課後～午後6時30分
(休業日) 午前8時～午後6時

保護者負担金

月額3,000円(8月は5,000円)
平日利用時間延長+500円
毎週土曜日利用+500円

図書館管理運営事業

予算額 5,616万円
継続事業

事業の目的

利用者が安心して施設・設備を利用するための維持保全を行うとともに、地域における読書活動の中核的役割を担い、かつ定期的に住民が集える地域コミュニティの場としての役割を果たすための様々な方策を実施する。

事業の内容

地域コミュニティ

読書活動の推進

資料の充実

- 様々なニーズへの対応
- 児童図書の充実
- 郷土資料の収集
- 視聴覚資料の充実

企画・サービスの充実

- 青少年層の利用促進（スタンプラリー・子ども司書養成 等）
- 定期的に住民が集う場（ふれあい広場・みんなの広場 等）
- 強調月間等を通じた啓発
- 児童文学雑誌『小鳥』発行
- 関係サークルの育成
- 広域利用サービス（広島広域都市圏）

システムの充実

- 図書館管理システムの利用による窓口業務の効率化
- 広島県立図書館との連携

資料の充実

- 施設の維持保全と安全確保
- 郷土資料室の有効活用

伝統文化継承事業

予算額 1,854万円
継続事業

事業の目的

伝統芸能や文化財など郷土の貴重な財産を保存し、次の世代へ継承する責務を果たすとともに、これらを広く市民へ紹介していくことで、郷土の歴史や伝統文化への关心と理解を深めていく。

事業の内容

伝統芸能の保存・継承

文化財の保護・活用

「学びの館」「大柿地区歴史資料館・灘尾記念文庫」の充実と活性化
伝統芸能保存団体への助成

次世代への継承

「文化財産への関心」と「豊かな人間性」

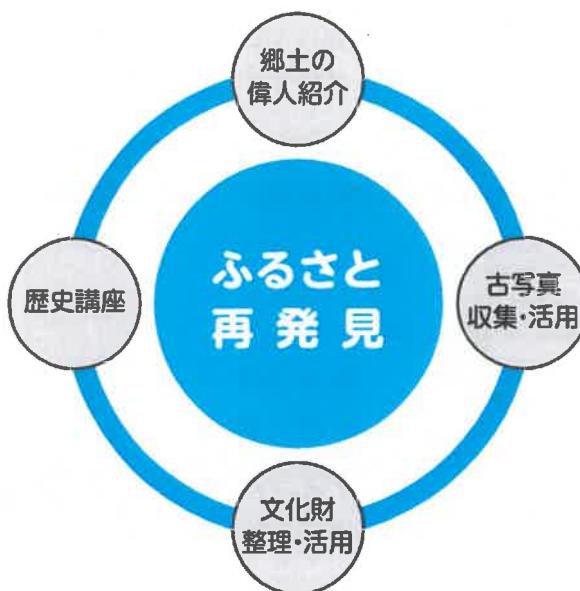
ふるさと再発見事業

予算額 111万円
継続事業

事業の目的

ふるさとの歴史を題材とした講座の開催や、歴史の記憶である古写真の収集・活用など、「歴史」をキーワードとした事業を展開し、ふるさとに再度目を向けてもらうことで、その素晴らしさを再発見してもらう機会とする。

事業の内容



市民スポーツ推進事業

予算額 649万円
継続事業

事業の目的

江田島市スポーツ推進計画に基づき、市民のスポーツ活動を支援し、誰もが気軽にスポーツを楽しむ場を提供することにより、体力・健康づくりはもちろんのこと、世代間の交流促進や青少年健全育成、社会基盤としてのスポーツコミュニティの醸成を図る。

事業の内容

〔市民スポーツ活動の支援
スポーツ協会への助成 等〕



マラソン大会開催事業

予算額 200万円
継続事業

事業の目的

「潮風とともに走るふれあいマラソン」をテーマに、こどもから高齢者を対象に開催する。参加者に走る楽しさを感じてもらい、健康づくりへのきっかけを提供するとともに、一方で日本陸連公認のハーフマラソン種目を設けるなど競技力の向上にも資する。また、地元ボランティアによる協力と、市外に対して特産品のPRを行うことで、地元住民と都市との交流によるまちおこしイベントとして、江田島市の魅力を発信する機会とする。

事業の内容

ヒロシマMIKANマラソン大会

マラソン

コース
大柿町～能美～沖美
1kmファンラン
3km・5km・10km
一般ハーフ
公認ハーフ

走る楽しさ
体力つくり
競技力向上
まちづくり

産業まつり

ふるさと特産品等の販売

市民プール開放事業

予算額 930万円
継続事業

事業の目的

市内にある5プールを夏休み期間中に開放し、市民の健康づくり、体力つくり、生涯スポーツの振興を図る。

事業の内容

教育委員会生涯学習課

委託業者

現場管理責任者(1名)

江田島地区

江田島小プール

能美地区

鹿川小プール
能美中プール

沖美地区

三高小プール

大柿地区

大古小プール

すべての施設に、現場責任者1人、
管理人2人配置(江小・大小は3人、三小は1人)

里海学習推進事業

予算額 283万円
継続事業

事業の目的

「里海」を教育資源ととらえ、江田島市ならではの「特色ある教育」として実施する。自然に直接触れ、海辺の生物を観察する体験活動や調査・研究活動（科学研究）などを通じて、ふるさとの自然に対する知的好奇心や探究心を育み、問題の解決や探究活動に主体的、創造的、協同的に取り組む態度を育てる。

事業の内容

大柿自然環境体験学習交流館(さとうみ科学館)

〈学校教育事業〉

「理科センター」としての役割

- 江田島里海学習(マリン・アドベンチャー)の実施
 - 授業支援(生活科・理科・総合)
 - 科学フェア・イラストコンクールの実施
 - 職場体験・修学旅行などの受入
 - 教職員研修(理科部会など)
 - 教材・教具の開発
- など

〈社会教育事業〉

「自然史博物館」としての役割

- 自然観察会・研修会の実施
 - 関係機関との連携事業(出前水族館など)
 - 生物・資料の展示普及
(ハンズ・オン展示など)
 - 生物調査・海岸状況調査
 - 標本・資料の収集・保管
 - 学術発表・広報活動
- など



理科教育推進事業

予算額 9万円
継続事業

事業の目的

小中学校の理科教育を総合的に推進するため、小中学校が、大柿自然環境体験学習交流館(さとうみ科学館)と協働することにより理科学習を実施することで、教員の指導力と理科授業の質の向上を図り、自然体験・科学体験の充実を通して、児童生徒の科学への興味・感心を高めるとともに、学力向上を図る。

事業の内容

科学的探究心の醸成や理科学習に対する意欲向上、児童生徒の学力向上



- 理科授業の質の向上
- 理科研修講座の実施(教員の指導力向上)
- 理科系クラブ・部活動の支援

協働

大柿自然環境体験学習交流館
(さとうみ科学館)

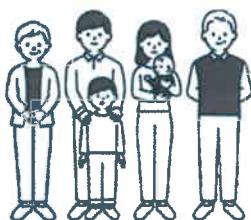
各小中学校
市小・中学校教育研究会
理科部会

第2編 学校教育

生涯を自立的に生き抜き 未来を切り拓く力を育成する教育の推進

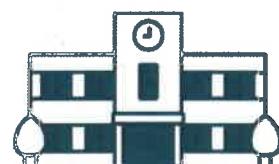


- 知・徳・体のバランスのとれた育成
- 持続的な社会の創り手となりうる資質・能力の育成
- 江田島市独自の魅力的で特色ある教育の展開
- 多様な教育ニーズへの対応の推進
- 教育DXの推進
- 校種間の連携の推進
- 教職員の資質・指導力の向上



- 学校と地域・家庭がパートナーとなって取組を進めていくための新たな仕組みの構築
- 地元の生徒が地元で自分の夢を叶えることができるよう、大柿高等学校の存続に向けた支援
- 部活動の地域展開の推進
- 地場産品を使った学校給食の提供

- 学校施設の修繕、設備や教材及びICT環境の充実
- 学校規模の適正化及び適正配置
- 教職員が元気・笑顔で勤務できる環境の充実



学ぶ喜び つながる楽しさ



江田島市教育委員会

学校教育課

1 学校教育施設マップ



2 学校教育施設一覧

| 学校名 | 校長名 | 所在地 | 電話・FAX |
|-----|----------------|-----------------------------------|--------------------------------|
| 小学校 | 切串小学校 住田孝徳 | (〒737-2111) 江田島市江田島町切串一丁目11番2号 | TEL. (43)0117 FAX. (43)0140 |
| | 江田島小学校 畠藤邦子 | (〒737-2122) 江田島市江田島町中央四丁目18番1号 | TEL. (42)0361 FAX. (42)0362 |
| | 中町小学校 上本真理 | (〒737-2301) 江田島市能美町中町2279番地 | TEL. (45)2055 FAX. (45)2055 |
| | 鹿川小学校 河野諭恵 | (〒737-2302) 江田島市能美町鹿川2788番地 | TEL. (45)2049 FAX. (45)2049 |
| | 三高小学校 表田啓太郎 | (〒737-2316) 江田島市沖美町三吉2613番地 | TEL. (47)0004 FAX. (47)0070 |
| | 大古小学校 加藤幸恵 | (〒737-2213) 江田島市大柿町大原1270番地1 | TEL. (57)2056 FAX. (57)2056 |
| 中学校 | 江田島中学校 山近宏 | (〒737-2121) 江田島市江田島町小用一丁目13番1号 | TEL. (42)1177 FAX. (42)1178 |
| | 能美中学校 田中祐二 | (〒737-2301) 江田島市能美町中町3721番地1 | TEL. (45)2212 FAX. (45)2396 |
| | 大柿中学校 八川慎一 | (〒737-2213) 江田島市大柿町大原920番地 | TEL. (57)2065 FAX. (57)2146 |

| 共同事務室名 | 事務長名 | 所在地 | 電話・FAX |
|----------|-------|--|--------------------------------|
| 江田島共同事務室 | 蒲原晶子 | (〒737-2122) 江田島市江田島町中央四丁目18番1号 (江田島小学校内) | TEL. (42)3123 FAX. (42)0362 |
| 西能美共同事務室 | 岡崎さなえ | (〒737-2301) 江田島市能美町中町3721番地1 (能美中学校内) | TEL. (45)2212 FAX. (45)2396 |

| 調理場名 | センター長名 | 所在地 | 電話・FAX |
|----------|--------|---------------------------------|--------------------------------|
| 学校給食センター | 仁井雄一 | (〒737-2301) 江田島市能美町中町4202番地2 | TEL. (45)2864 FAX. (45)2872 |

| 教職員住宅名 | 所在地 |
|---------|-----------------------------------|
| 鷺部教職員住宅 | (〒737-2133) 江田島市江田島町鷺部二丁目5番15号 |
| 高田教職員住宅 | (〒737-2303) 江田島市能美町高田1429番地 |
| 三高教職員住宅 | (〒737-2316) 江田島市沖美町三吉575番地2 |
| 大原教職員住宅 | (〒737-2213) 江田島市大柿町大原2054番地4 |

| 自然体験施設 | 館長名 | 所在地 | 電話・FAX |
|----------------------------|------|---------------------------------|--------------------------------|
| 大柿自然環境体験学習交流館 (さとうみ科学館) | 西原直久 | (〒737-2214) 江田島市大柿町深江1073番地1 | TEL. (57)2613 FAX. (40)3100 |

3 小・中学校



切串小学校

URL:<https://etajima-kirikushi-sho.edumap.jp/>
E-mail:kirikushi-sho@edc.etajima.hiroshima.jp

所在地 江田島市江田島町切串一丁目11番2号
連絡先 TEL. 0823(43)0117 FAX. 0823(43)0140
児童数 55人 学級数 7(うち特2)
教育目標 ふるさとを愛し よりよく生きる
研究主題 自ら学ぶ児童の育成
～児童が主体的・協働的に学ぶ授業づくりを通して～



江田島小学校

URL:<https://etajima-etajima-sho.edumap.jp/>
E-mail:etajima-sho@edc.etajima.hiroshima.jp

所在地 江田島市江田島町中央四丁目18番1号
連絡先 TEL. 0823(42)0361 FAX. 0823(42)0362
児童数 193人 学級数 8(うち特2)
教育目標 まっすぐ しなやかに わぱり強く
～学びをつなぎ、ともに創造しようとする児童の育成～
研究主題 他者と協働し、主体的に学び続けることができる児童の育成
～「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図る授業改善を通して～



中町小学校

URL:<https://etajima-nakamachi-sho.edumap.jp/>
E-mail:nakamachi-sho@edc.etajima.hiroshima.jp

所在地 江田島市能美町中町2279番地
連絡先 TEL. 0823(45)2055 FAX. 0823(45)2055
児童数 115人 学級数 6(うち特2)
教育目標 自分で考え、たくましく生きる子どもの育成
～自ら考え判断し、生き生きと表現する児童の育成～
研究主題 ～自己調整力を高める学習指導を通して～



鹿川小学校

URL:<https://etajima-kanokawa-sho.edumap.jp/>
E-mail:kanokawa-sho@edc.etajima.hiroshima.jp

所在地 江田島市能美町鹿川2788番地
連絡先 TEL. 0823(45)2049 FAX. 0823(45)2049
児童数 86人 学級数 9(うち特3)
教育目標 すすんで行動し、みんなとともに伸びる
子どもの育成
研究主題 学びに向かう力を育成する授業の創造
～気付く力、考える力、行動する力を伸ばす取組を通して～





三高小学校

URL:<https://etajima-mitaka-sho.edumap.jp/>
E-mail:mitaka-sho@edc.etajima.hiroshima.jp

所在地 江田島市沖美町三吉2613番地

連絡先 TEL. 0823(47)0004 FAX. 0823(47)0070

児童数 34人 学級数 5(うち特2)

教育目標 自ら学び、ともに伸びる子どもの育成

～「みんな たのしく かっこいい」学校～

研究主題 主体的に学び続ける子どもの育成

～子どもの「したい」「考えたい」を大切にした活動を通して～



大古小学校

URL:<https://etajima-ofuru-sho.edumap.jp/>
E-mail:ofuru-sho@edc.etajima.hiroshima.jp

所在地 江田島市大柿町大原1270番地1

連絡先 TEL. 0823(57)2056 FAX. 0823(57)2056

児童数 149人 学級数 8(うち特2)

教育目標 ふるさとを愛し、未来を創る児童の育成

～自分をつくるのは自分～

研究主題 他者と協働し、主体的に学び続ける児童の育成

～自律的で協働的な学びを促す教師の見取りと働きかけの充実～





江田島中学校

URL:<https://etajima-etajima-chu.edumap.jp/>
E-mail:etajima-chu@edc.etajima.hiroshima.jp

所在地 江田島市江田島町小用一丁目13番1号

連絡先 TEL. 0823(42)1177 FAX. 0823(42)1178

生徒数 121人 **学級数** 6(うち特3)

教育目標 凡事徹底～誇り・感謝・挑戦～

研究主題 「見つめる力」と「見通す力」の育成
～一人一人の能力に合わせた学習指導を通して～



能美中学校

URL:<https://etajima-noumi-chu.edumap.jp/>
E-mail:noumi-chu@edc.etajima.hiroshima.jp

所在地 江田島市能美町中町3721番地1

連絡先 TEL. 0823(45)2212 FAX. 0823(45)2396

生徒数 137人 **学級数** 8(うち特2)

教育目標 自分で考え、全力を出し尽くす生徒の育成

研究主題 個別最適な学びの実現
～問題解決過程における個に応じた指導の在り方～



大柿中学校

URL:<https://etajima-ohgaki-chu.edumap.jp/>
E-mail:ohgaki-chu@edc.etajima.hiroshima.jp

所在地 江田島市大柿町大原920番地

連絡先 TEL. 0823(57)2065 FAX. 0823(57)2146

生徒数 70人 **学級数** 5(うち特2)

教育目標 「誠」を校訓として、人間性豊かな、

たくましい生徒の育成につとめる～「時を守り」「場を清め」「礼を正す」～

研究主題 自己の生き方を追求する子どもたちを育む道徳教育の創造
～道徳教育プログラムの実践を通して～



4 共同事務室

江田島共同事務室

拠点校 江田島小学校
共同実施校 切串小学校・江田島小学校・大古小学校・
江田島中学校・大柿中学校
(全5校)
設置年月日 平成17年4月1日(平成21年4月1日大柿
共同事務室と合併)
連絡先 TEL. 0823(42)3123(直通) FAX. 0823(42)0362
ミッション 学校組織の一員として、学校事務の専門性と組織力を生かし、学校教育目標の
実現に努める。



西能美共同事務室

拠点校 能美中学校
共同実施校 中町小学校・鹿川小学校・三高小学校・
能美中学校
(全4校)
設置年月日 平成14年4月1日
連絡先 TEL. 0823(45)2212 FAX. 0823(45)2396
ミッション 校内唯一の行政職員としての立場から、学校経営に積極的に参画し、学校経営
目標の達成に努める。



5 施設の状況及び児童・生徒・教職員数

令和7年5月1日現在

| | | 小学校 | | | | | | | |
|--------------|-----------------|-----------|------------|-----------|-----------|-----------|-----------|--------|-----|
| | | 切串 小学校 | 江田島 小学校 | 中町 小学校 | 鹿川 小学校 | 三高 小学校 | 大古 小学校 | 合計 | |
| 校地面積(㎡) | 建物敷地 | 5,175 | 10,442 | 2,975 | 1,661 | 3,376 | 9,442 | 33,071 | |
| | 運動場 | 12,809 | 7,774 | 4,635 | 3,355 | 2,838 | 4,958 | 36,369 | |
| | 実験実習地 その他 | | | | 1,151 | | | 1,151 | |
| | 借用 | | | | | | | | |
| 校舎保有面積(㎡) | | 2,582 | 4,942 | 2,137 | 2,839 | 2,924 | 3,019 | 18,440 | |
| 校舎構造別面積(㎡) | 鉄筋コンクリート造 | 2,582 | 4,942 | 2,068 | 2,867 | 2,924 | 3,019 | 18,339 | |
| | 鉄骨・その他造 | | | 69 | 32 | | | 101 | |
| | 木造 | | | | | | | | |
| 屋内運動場保有面積(㎡) | | 727 | 943 | 503 | 560 | 534 | 1,158 | 4,425 | |
| 児童数 | 普通学級 | 1年 | 8 | 20 | 16 | 9 | 0 | 17 | 70 |
| | | 2年 | 8 | 33 | 24 | 10 | 7 | 27 | 109 |
| | | 3年 | 9 | 34 | 14 | 11 | 5 | 15 | 88 |
| | | 4年 | 12 | 33 | 13 | 18 | 4 | 28 | 108 |
| | | 5年 | 7 | 32 | 18 | 15 | 4 | 23 | 99 |
| | | 6年 | 8 | 32 | 25 | 15 | 10 | 32 | 122 |
| | 小計 | 52 | 184 | 110 | 78 | 30 | 142 | 596 | |
| 児童数 | 特別支援学級 | 1年 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 2 |
| | | 2年 | 1 | 3 | 1 | 1 | 0 | 1 | 7 |
| | | 3年 | 1 | 1 | 0 | 1 | 1 | 0 | 4 |
| | | 4年 | 0 | 4 | 3 | 3 | 0 | 2 | 12 |
| | | 5年 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 | 1 | 4 |
| | | 6年 | 0 | 0 | 0 | 3 | 3 | 1 | 7 |
| | 小計 | 3 | 9 | 5 | 8 | 4 | 7 | 36 | |
| 児童数 | 合計 | 55 | 193 | 115 | 86 | 34 | 149 | 632 | |
| 学級数 | 普通学級 | 1年 | 1 | 1 | 1 | 0 | 1 | 5 | |
| | | 2年 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 6 | |
| | | 3年 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0.5 | 1 | 5.5 |
| | | 4年 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0.5 | 1 | 5.5 |
| | | 5年 | 0.5 | 1 | 1 | 1 | 0.5 | 1 | 5 |
| | | 6年 | 0.5 | 1 | 1 | 1 | 0.5 | 1 | 5 |
| | 小計 | 5 | 6 | 6 | 6 | 3 | 6 | 32 | |
| 学級数 | 特別支援学級 | 2 | 2 | 2 | 3 | 2 | 2 | 13 | |
| | 合計 | 7 | 8 | 8 | 9 | 5 | 8 | 45 | |
| 県費負担教職員数 | 本務教職員臨時の任用職員数 | 11 | 15 | 14 | 15 | 9 | 14 | 78 | |
| | 校長 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 6 | |
| | 教頭 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 6 | |
| | 指導教諭 | | | | | | | 0 | |
| | 教諭・講師・助教諭 | 7 | 11 | 10 | 11 | 5 | 10 | 54 | |
| | 養護教諭 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 6 | |
| | 栄養教諭 | | | | | | | 0 | |
| | 事務職員 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 6 | |
| | 非常勤講師 | | 4 | 2 | 1 | 1 | 1 | 9 | |
| | その他 | | 1 | | | 1 | 1 | 3 | |
| 市費教職員数 | 学校非常勤講師(フルタイム) | | | | | | | 0 | |
| | 学校非常勤講師(パートタイム) | 2 | 1 | 1 | 1 | 2 | 1 | 8 | |
| | その他 | 1 | 2 | | 1 | 1 | | 2 | |
| 合計 | | 14 | 23 | 17 | 18 | 14 | 171 | 100 | |

令和7年5月1日現在

| | | 中学校 | | | |
|-----------------------------------|------------------|--------|--------|--------|--------|
| | | 江田島中学校 | 能美中学校 | 大柿中学校 | 合計 |
| 校地面積 m ² | 建物敷地 | 6,842 | 10,715 | 10,137 | 30,507 |
| | 運動場 | 5,090 | 9,805 | 10,313 | 30,301 |
| | 実験実習地 その他 | | | | |
| | 借用 | | | 1,396 | 1,396 |
| 校舎保有面積 (m ²) | | 4,069 | 3,021 | 4,391 | 13,709 |
| 校舎構 造別面 積 (m ²) | 鉄筋コンクリート造 | 4,069 | 2,949 | 4,391 | 13,618 |
| | 鉄骨・その他造 | | 72 | | 72 |
| | 木造 | | | | |
| 屋内運動場保有面積 (m ²) | | 747 | 1,138 | 1,114 | 3,952 |
| 生徒数 | 普通学級 | 1年 | 35 | 36 | 92 |
| | | 2年 | 38 | 48 | 110 |
| | | 3年 | 38 | 46 | 102 |
| | | 小計 | 111 | 130 | 304 |
| | 特別支援学級 | 1年 | 3 | 2 | 10 |
| | | 2年 | 4 | 3 | 8 |
| | | 3年 | 3 | 2 | 6 |
| | | 小計 | 10 | 7 | 24 |
| | | 合計 | 121 | 137 | 328 |
| | 学級数 | 1年 | 1 | 2 | 4 |
| 県費負担教職員数 | 普通学級 | 2年 | 1 | 2 | 4 |
| | | 3年 | 1 | 2 | 4 |
| | | 小計 | 3 | 6 | 12 |
| | 特別支援学級 | | 3 | 2 | 7 |
| | | 合計 | 6 | 8 | 19 |
| | 本務教職員臨時の任用職員数 | | 18 | 21 | 53 |
| | 校長 | | 1 | 1 | 3 |
| | 教頭 | | 1 | 1 | 3 |
| | 指導教諭 | | | | 0 |
| | 教諭・講師・助教諭 | | 14 | 15 | 39 |
| 市費教職員数 | 養護教諭 | | 1 | 1 | 3 |
| | 栄養教諭 | | | 1 | 1 |
| | 事務職員 | | 1 | 2 | 4 |
| | 非常勤講師 | | 2 | 5 | 9 |
| | その他 | | 2 | 3 | 7 |
| | 学校非常勤講師 (フルタイム) | | 1 | | 1 |
| | 学校非常勤講師 (パートタイム) | | | | 0 |
| その他 | | 1 | 5 | 2 | 8 |
| 合計 | | 24 | 34 | 20 | 78 |

6 学校給食センター

子どもたちの食生活は、周囲の人々との関わりの中で営まれています。

学校給食は、同年代の友達と一緒に食事をすることで、「食」について学び、健康で望ましい食習慣を育成することができる貴重な時間です。

学校給食では、
 ・適切な栄養の摂取による健康の保持増進を図ること。
 ・食事の正しい理解を深め、健全な食生活を営む判断力を培い、望ましい食習慣を養うこと。
 ・明るい社交性及び協同の精神

を養うこと。

・食生活が自然の恩恵の上に成り立つものであることについての理解を深め、生命及び自然を尊重する精神並びに環境の保全に寄与する態度を養うこと。

・食生活が食にかかわる人々の様々な活動に支えられていることについての理解を深め、勤労を重んずる態度を養うこと。

・優れた伝統的な食文化についての理解を深めること。

・食料の生産、流通、消費を正しい理解に導くこと。

を目標にしています。

学校給食センターでは、「給食」を通じて、

- ・「食」に対する関心を深める
- ・食事の重要性・喜び・楽しさを経験する

- ・幅広い食文化の体験を知ることをテーマに、学校生活の思い出づくりと情操教育醸成の場として、安全で安心な給食を安定供給できるように努めます。

また、地元産品を積極的に採用することで、地元への理解、愛着、郷土の誇りが持てる料理も考案しています。

令和7年5月1日現在
単位：食

| | | 学校給食センター | | |
|-------|------|-------------------------|-------|-----|
| 学校給食数 | 小学校 | 切串小学校 | 68 | 723 |
| | | 江田島小学校 | 216 | |
| | | 中町小学校 | 130 | |
| | | 鹿川小学校 | 100 | |
| | | 三高小学校 | 44 | |
| | | 大古小学校 | 165 | |
| | 中学校 | 江田島中学校 | 140 | 378 |
| | 他 | 能美中学校 | 152 | |
| | | 大柿中学校 | 86 | |
| | 合計 | | 1,138 | |
| 給食費 | | 小学校 235 円／食 中学校 280 円／食 | | |
| 米飯給食日 | | 週 3.5 回 | | |
| 施設 | | ドライ | | |
| 建設年度 | | 平成 18 年 | | |
| 能力 | | 1,400 食／日 | | |
| 職員 | 場長 | 1 | | |
| | 栄養士 | 2 | | |
| | 調理員 | 17 (会計年度任用職員) | | |
| | 事務職員 | 2 | | |



学校給食センター

7 自然体験施設

大柿自然環境体験学習交流館（さとうみ科学館）

～ふるさとの自然を知る子どもは、ふるさとを語れる大人になる～

【施設の概要】

大柿自然環境体験学習交流館（愛称「さとうみ科学館」）は、平成14年4月、廃校となった旧深江小学校校舎を活用し、旧大柿町教育委員会所管の施設として設置。

平成16年11月、江田島市誕生とともに江田島市教育委員会生涯学習課所管となり、平成25年度より学校教育課、平成29年度より市教育委員会所管の施設として、学校教育・社会教育の両面から、全市民を対象とした自主的・継続的な理科教育・環境教育の充実及び活性化を推進しています。

島嶼部ならではの自然「海辺の自然」、「ふるさとの自然」をテーマに、自然に直接ふれあいながら、学校の枠にとらわれず、個人やグループの自主的な学習活動の場を提供しています。単に、既存の知識を教え、展示物を見せる目的とした施設ではなく、自ら地域の自然を研究し、教育資源として活かすため、江田島市沿岸における海岸生物相の把握、ハクセンシオマネキやカブトガニの分布調査など、定期的・継続的な生物調査を行いながら、これまで収集してきた標本や資料、身近な海辺の生き物を飼育した水槽などを展示、公開しています。

江田島市の豊かな海辺の自然（里海）を教育資源とした「特色ある教育」を充実させる様々な事業を企画・運営しています。



| | |
|-----|---|
| 施設名 | 大柿自然環境体験学習交流館（さとうみ科学館） |
| 所在地 | 江田島市大柿町深江 1073 番地1 |
| 連絡先 | (TEL) 0823-57-2613 (FAX) 0823-40-3100 (e-mail) satoumimail@yahoo.co.jp (HP) http://www.urban.ne.jp/home/fukaesho/SSM/ |
| 開館 | 月曜日～金曜日 8:30～17:15 |
| 休館 | 土曜・日曜・祝祭日・年末年始 ※令和7年度は、毎週土曜日の開館を行います（閉庁日は除く）。 |
| 設立 | 平成14年4月（旧深江小学校の施設を活用） |
| 構造 | 鉄筋コンクリート3階建 |
| 面積 | 延面積1,491.09m ² 体育館572.62m ² |
| 設備 | 1階 事務局・アクアギャラリー・キッズルーム&図書室・会議室・浴室・倉庫 2階 実験室・実験準備室・収蔵庫・調理実習室・和室 3階 多目的ルーム（2室）・講義室・談話室 |
| 職員 | 館長1 専門員1 主任1 運営指導員2（会計年度任用職員） 一般事務員1（会計年度任用職員） 地域おこし協力隊1（会計年度任用職員） |



さとうみ科学館マスコットキャラクター
「シオマネキちゃん」

8 教職員住宅

| 名 称 | 番 号 | 世帯数 | 所在地 | 面 積 |
|---------|-----------------|-----|--------------------|----------------------|
| 鷺部教職員住宅 | 1-1・2-1 | 2世帯 | 江田島市江田島町鷺部二丁目5番15号 | 50.00m ² |
| 鷺部教職員住宅 | 1-2・2-2 | 2世帯 | 江田島市江田島町鷺部二丁目5番15号 | 61.00m ² |
| 高田教職員住宅 | 1-1・2-1・3-1 | 3世帯 | 江田島市能美町高田1429番地 | 47.55m ² |
| 高田教職員住宅 | 1-2・2-2・3-2 | 3世帯 | 江田島市能美町高田1429番地 | 74.15m ² |
| 三高教職員住宅 | 1-1・2-1 | 2世帯 | 江田島市沖美町三吉575番地2 | 34.785m ² |
| 大原教職員住宅 | 2-1・2-2・2-3・2-4 | 4世帯 | 江田島市大柿町大原2054番地4 | 52.00m ² |



鷺部教職員住宅



高田教職員住宅



三高教職員住宅



大原教職員住宅

9 国、県及び市の指定校

| 指 定 名 | 指定校名 | 指定年度 | 備 考 |
|---|---|-----------------|-----------------------|
| 「学びの変革」チャレンジ事業 及び 江田島市「学びの変革」推進事業 | 能美中学校 | 令和7年度 | 広島県教育委員会 江田島市教育委員会 |
| 道徳教育推進拠点地域事業 | 大柿中学校 大古小学校 | 令和6年度～ 令和7年度 | 広島県教育委員会 |
| 不登校 SSR 推進校事業 | 江田島中学校 能美中学校 | 令和7年度 | 広島県教育委員会 |
| 学校図書館リニューアル事業 | 三高小学校 大柿中学校 | 令和7年度 | 江田島市教育委員会 |
| さとうみ学習推進事業 | 中町小学校 鹿川小学校 三高小学校 大古小学校 能美中学校 | 令和7年度 | 江田島市教育委員会 |

10 学校指定の変更の基準

| 変更理由 | | 説明及び事例 |
|------|----------------------|--|
| 1 | 転居 | ●学年の途中で、市内の他の通学区域に転居した場合 |
| 2 | 身体的理由 | ●継続的な加療等により指定学校への就学が困難な場合 ●校内生活を送る上で支障がある場合 |
| 3 | 家庭の事情 | ●保護者の就労により帰宅後に保護者が不在のため、一時的に親族宅や保護者就労店舗等に帰宅する場合 ●家庭環境及び社会的状況から、住民登録を変更することにより、著しく不利益となることが明白な場合 |
| 4 | いじめ・不登校 | ●いじめからの回避または不登校からの回復を目的とする場合 |
| 5 | 通学距離（地理的条件） | ●指定学校よりも通学距離が短い学校へ通いたい場合 |
| 6 | 中学校部活動 | ●指定学校に希望する部活動がない場合 |
| 7 | 小学校の学校指定の変更による中学校の変更 | ●小学校で学校指定を変更したことにより、その小学校と同じ通学区域である中学校に入学を希望する場合 ●兄弟姉妹が学校指定を変更しており、同一の学校に入学を希望する場合 |
| 8 | その他 | ●その他、教育上配慮が必要と認められる場合 |

※ 学校指定変更が認められる期間は、どの項目についても小学校卒業または中学校卒業までの範囲で、保護者が希望する期間です。

※ 5・6は、学校の学級数や教室数などをもとに児童生徒数の適正規模の範囲内で認めます。

11 奨学金制度

目的 経済的理由により修学が困難な人に対し、学資の貸付を行うことにより、将来社会に有用な人材の育成に資するとともに、教育の振興を図ることを目的としています。

対象者 保護者が江田島市内に住所のある者で、学校教育法に規定する高等学校、高等専門学校、大学課程（通信教育を除く）及び専修学校への修学が経済的に困難で、4月に入学する人及び在学生の人。

貸付金額

| 種類 | 入学支度金 | 修学資金(月額) |
|-------------------|------------|-----------|
| 国公立大学 | 240,000円以内 | 48,000円以内 |
| 私立大学 | 300,000円以内 | 60,000円以内 |
| 国公立専修学校 | 60,000円以内 | 18,000円以内 |
| 私立専修学校 | 100,000円以内 | 30,000円以内 |
| 国公立高等学校・国公立高等専門学校 | 60,000円以内 | 18,000円以内 |
| 私立高等学校 | 100,000円以内 | 30,000円以内 |

貸付利息 無利息

貸付期間 4月から正規の修業年限の終期まで

貸付時期 原則として、3カ月分をまとめて、年4回、口座に振り込みます。なお、入学支度金は初回貸付時に一括して振り込みます。

償還方法 卒業後1年以内据え置き、その翌年から貸付を受けた期間の3倍以内の期間で返還します。

受付期間 4月1日から4月20日まで教育委員会（学校教育課）で受付。

12 各種委員会等

教育支援委員会

目的 市内に居住する障害を有する幼児、児童及び生徒（以下「障害児」という。）の適正な就学及びその後の一貫した支援に関する助言を行うことにより、障害児に係る義務教育の円滑な実施を図るため。

組織 学校医代表、福祉関係行政機関の職員、小・中学校長、特別支援学級設置校代表、特別支援学校代表、学識経験者

設置根拠 江田島市教育支援委員会規則

学校給食共同調理場運営委員会

目的 学校給食センターの運営を適正かつ円滑に行うため。

組織 小・中学校長、小・中学校 P T A 会長、江田島市学校保健会長、学職経験者

設置根拠 江田島市学校給食共同調理場設置及び管理条例
江田島市学校給食共同調理場設置及び管理条例施行規則

奨学金貸付審議会

目的 奨学金の貸付けに関し必要事項について、市長の諮問に応じるため。

組織 教育長、福祉事務所長、中学校長会代表、高等学校長代表、
民生委員・児童委員協議会地区会長、学職経験者

設置根拠 江田島市奨学金貸付条例
江田島市奨学金貸付条例施行規則

学校統合検討委員会

目的 市長の諮問に応じ、市立小中学校の統合に関する事項を調査、審議する。

組織 保護者代表、学校代表、自治会代表、教育委員、行政関係、学職経験者

設置根拠 市長の附属機関に関する条例
江田島市学校統合検討委員会規則

教育委員会外部評価委員会

目 的 教育委員会の権限に属する事務・事業の管理及び執行の状況についての点検及び評価を行う。

組 織 教育に識見を有する者

設置根拠 地方教育行政の組織及び運営に関する法律
江田島市教育委員会外部評価委員会設置要綱

大柿自然環境体験学習交流館運営委員会

目 的 管理・運営について、教育委員会の諮問に応ずるため。

組 織 社会教育委員、小学校長代表、中学校長代表、PTA・市子連推薦
国立江田島青少年交流の家

設置根拠 大柿自然環境体験学習交流館設置及び管理条例

教育委員会いじめ問題調査委員会

目 的 いじめにより、児童生徒の生命、身体又は財産に重大な被害が生じた際の対処及び事実関係を明確にするための調査を行うため。

組 織 弁護士、精神科医、学職経験者、心理や福祉の専門家等

設置根拠 いじめ防止対策推進法
教育委員会の附属機関の設置に関する条例

学校規模適正化検討委員会

目 的 少子化の進展に伴い、今後、児童生徒が更に減少していく中で望ましい学校教育環境を整えていくために、将来を見据えた江田島市立学校の適正配置について検討を行う。

組 織 学職経験者、保護者代表、学校関係者、自治会組織代表等

設置根拠

13 関係団体（令和7年度役員）

小学校長会

| | |
|-------|------------------|
| 会長 | 畠 藤 邦 子 (江田島小学校) |
| 副会長 | 住 田 孝 德 (切串小学校) |
| 研修部長 | 河 野 諭 恵 (鹿川小学校) |
| 幹事・会計 | 加 藤 幸 恵 (大古小学校) |
| 監査 | 上 本 真 理 (中町小学校) |

中学校長会

| | |
|-----|-----------------|
| 会長 | 八 川 慎 一 (大柿中学校) |
| 副会長 | 田 中 祐 二 (能美中学校) |
| 幹事 | 山 近 宏 (江田島中学校) |
| 会計 | 山 近 宏 (江田島中学校) |
| 監査 | 田 中 祐 二 (能美中学校) |

小中学校教頭会

| | |
|-----|------------------|
| 会長 | 表 田 さかえ (江田島小学校) |
| 副会長 | 安 達 正 泰 (大柿中学校) |
| 幹事 | 丸 新 雅 江 (鹿川小学校) |
| 会計 | 沖 元 千栄美 (切串小学校) |
| 監査 | 江 川 真由美 (中町小学校) |

小学校教育研究会

| | |
|------|-------------------------------------|
| 会長 | 表 田 啓太郎 (三高小学校) |
| 副会長 | 上 本 真 理 (中町小学校) |
| 幹事 | 小加本 広記 (大古小学校) |
| 会計 | 江 川 真由美 (中町小学校) |
| 会計監査 | 表 田 さかえ (江田島小学校) 沖 元 千栄美 (切串小学校) |

中学校教育研究会

| | |
|-----|---|
| 会長 | 八 川 慎 一 (大柿中学校) |
| 副会長 | 山 近 宏 (江田島中学校) |
| 幹事 | 安 達 正 泰 (大柿中学校) |
| 副幹事 | 佐 藤 ゆかり (江田島中学校) |
| 理 事 | 田 中 祐 二 (能美中学校) 帶 刀 悠 香 (江田島中学校) 堂 中 典 子 (能美中学校) 不 動 捩 希 (大柿中学校) |
| 監査 | 田 中 祐 二 (能美中学校) |

安芸郡・江田島市中学校体育連盟

| | |
|------|--------------------------------------|
| 会長 | 東 秀 樹 (府中中学校) |
| 副会長 | 田 中 祐 二 (能美中学校) |
| 理事長 | 波 田 勇 太 (能美中学校) |
| 副理事長 | 谷 川 真 康 (坂中学校) |
| 事務局長 | 藤 本 充 基 (熊野中学校) |
| 事務局長 | 梶 山 直 樹 (府中緑ヶ丘中学校) |
| 会計 | 中 野 悠 里 (江田島中学校) |
| 監査 | 相 星 美智子 (府中緑ヶ丘中学校) 山 近 宏 (江田島中学校) |

公立学校校長会連合会

| | |
|-----|-----------------|
| 会長 | 住 田 孝 德 (切串小学校) |
| 副会長 | 山 近 宏 (江田島中学校) |
| 事務局 | 高 島 幸 (大柿高校) |

学校保健会

| | |
|-------|--------------------------|
| 会長 | 平 賀 伸 彦 (学校医) |
| 副会長 | 藤 森 清 彦 (学校医) |
| 事務局長 | 住 田 孝 德 (切串小学校) |
| 事務局次長 | 八 川 慎 一 (大柿中学校) |
| 事務局 | 平 田 友理奈 (大柿中学校) |
| 補 佐 | 前 田 莉 那 (切串小学校) |
| 監 査 | 田 中 奈津美 (鹿川小学校) |
| | 田 中 祐 二 (能美中学校) |
| | 森 貞 瑞 帆 (能美中学校) |
| | 藤 森 清 彦 (校医代表) |
| 理 事 | 長 坂 公 治 (歯科医師代表) |
| | 大 石 善 道 (眼科健診医・耳鼻科健診医代表) |
| | 花 岡 宏 之 (薬剤師代表) |
| | 黒 小 大 介 (教育委員会) |
| | 高 田 大 輔 (市PTA連合会代表) |
| | 畠 藤 邦 子 (小学校長会代表) |
| | 八 川 慎 一 (中学校長会代表) |
| | 丸 田 慶 彦 (保健主事部会代表) |
| | 踊 場 直 美 (養護部会代表) |
| | 井 上 真 弓 (学校給食部会代表) |
| | 山 下 千 華 (こども園長代表) |
| | 横 撫 裕 美 (栄養士) |

第3編 生涯學習

江田島市教育委員会経営方針（生涯学習）



学ぶ喜び つながる楽しさ

伝統文化・文化財の保存

- ◆伝統文化や文化財の保存などに関する団体の支援
- ◆歴史講座や企画展のなどを通じた文化財への意識向上
- ◆文化財の保存・管理による次世代への継承

生涯学習活動の支援

- ◆生涯学習講座や文化芸術に接する機会の充実
- ◆児童・青少年の居場所づくり、体験学習などの機会の確保・充実
- ◆家庭教育・人権教育啓発に係る事業を効果的に展開
- ◆図書館の利便性の向上、読書活動の充実及び利用者の増加

社会教育・社会体育施設の整備

- ◆各施設・備品の計画的な改修・修繕
- ◆施設の再編・整備
- ◆誰もが利用し易い環境づくり
- ◆情報発信による利用促進
- ◆情報発信による利用促進

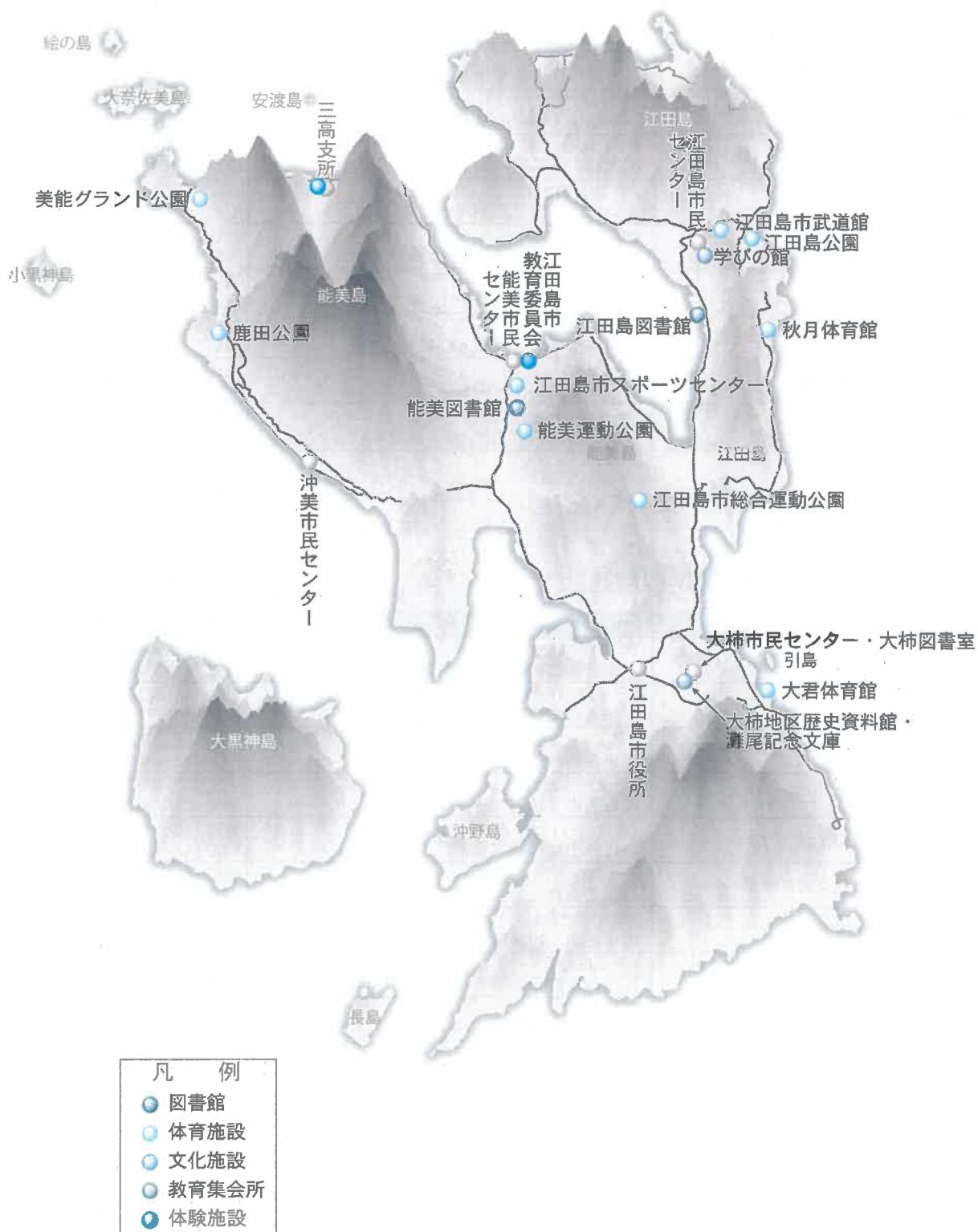
スポーツ・レクリエーションの普及・推進

- ◆体力つくり・健康づくりの推進
- ◆eスポーツクラブの事務局体制の強化・指導者スキルアップ・運営プログラムの充実
- ◆スポーツ団体との連携によるスポーツ・レクリエーションの普及・振興

 江田島市教育委員会



1 生涯学習施設マップ



2-1 生涯学習施設一覧

| | 名 称 | 所 在 地 | TEL FAX |
|------|----------------------|--|----------------------------------|
| 図書館 | 江田島図書館 | (〒 737-2133) 江田島市江田島町鷺部二丁目 13 番 1 号 | TEL. (42) 1417 FAX. (42) 5056 |
| | 能美図書館 | (〒 737-2301) 江田島市能美町中町 3374 番地 12 | TEL. (45) 0075 FAX. (45) 0077 |
| | 大柿図書室 | (〒 737-2301) 江田島市大柿町大原 535 番地 2 (大柿市民センター内) | TEL. (57) 3071 FAX. (57) 3002 |
| 体育施設 | 江田島市スポーツセンター | (〒 737-2301) 江田島市能美町中町 3699 番地 2 | TEL. (45) 5460 FAX. - |
| | 江田島市武道館 | (〒 737-2122) 江田島市江田島町中央一丁目 8 番 31 号 | TEL. - FAX. - |
| | 秋月体育館 | (〒 737-2131) 江田島市江田島町秋月二丁目 49 番 54 号 | TEL. - FAX. - |
| | 大君体育館 | (〒 737-2212) 江田島市大柿町大君 862 番地 2 | TEL. - FAX. - |
| | 江田島市総合運動公園 | (〒 737-2101) 江田島市大柿町飛渡瀬 1234 番地他 | TEL. (57) 7789 FAX. (57) 7789 |
| | 江田島公園 | (〒 737-2121) 江田島市江田島町小用一丁目 7100 番地 1 他 | TEL. - FAX. - |
| | 能美運動公園 | (〒 737-2302) 江田島市能美町鹿川 2041 番地 5 他 | TEL. - FAX. - |
| | 鹿田公園 | (〒 737-2313) 江田島市沖美町是長 1517 番地 2 他 | TEL. (48) 0495 FAX. - |
| | 美能グランド公園 | (〒 737-2314) 江田島市沖美町美能 833 番地 5 他 | TEL. - FAX. - |
| 文化施設 | 学びの館 | (〒 737-2122) 江田島市江田島町中央一丁目 3 番 23 号 | TEL. (42) 1145 FAX. - |
| | 大柿地区歴史資料館・江田島市灘尾記念文庫 | (〒 737-2213) 江田島市大柿町大原 1068 番地 6 | TEL. (57) 6420 FAX. - |

2-2 生涯学習関連施設一覧

| | 名 称 | 所 在 地 | TEL FAX |
|-----------------|-------------|---|----------------------------------|
| コ ミ ュ ニ テ ィ 施 設 | 江田島市民センター別館 | (〒 737-2122) 江田島市江田島町中央一丁目 3 番 21 号 | TEL. (42) 0015 FAX. (42) 0015 |
| | 能美市民センター | (〒 737-2397) 江田島市能美町中町 4859 番地 9 | TEL. (40) 2777 FAX. (40) 2774 |
| | 沖美市民センター | (〒 737-2393) 江田島市沖美町畠 995 番地 | TEL. (48) 0211 FAX. (48) 0911 |
| | 大柿市民センター | (〒 737-2213) 江田島市大柿町大原 535 番地 2 | TEL. (57) 3009 FAX. (57) 3002 |
| | 鷺部交流プラザ | (〒 737-2133) 江田島市江田島町鷺部二丁目 13 番 1 号 | TEL. (42) 0554 FAX. (42) 0226 |
| | 秋月交流プラザ | (〒 737-2131) 江田島市江田島町秋月二丁目 6 番 3 号 | TEL. (42) 0230 FAX. (42) 5386 |
| | 切串交流プラザ | (〒 737-2111) 江田島市江田島町切串二丁目 19 番 17 号 | TEL. (43) 0001 FAX. (44) 1916 |
| | 大幸交流プラザ | (〒 737-2113) 江田島市江田島町大須一丁目 1 番 6 号 | TEL. (43) 0401 FAX. (44) 1839 |
| | 宮ノ原交流プラザ | (〒 737-2124) 江田島市江田島町宮ノ原二丁目 21 番 1 号 | TEL. (42) 0047 FAX. (42) 5389 |
| | 鹿川交流プラザ | (〒 737-2302) 江田島市能美町鹿川 3126 番地 1 | TEL. (45) 2001 FAX. (45) 2162 |
| | 高田交流プラザ | (〒 737-2303) 江田島市能美町高田 3355 番地 5 | TEL. (45) 2105 FAX. (45) 2179 |
| | 三高交流プラザ | (〒 737-2316) 江田島市沖美町三吉 2776 番地 10 | TEL. (47) 0211 FAX. (47) 0243 |

3 図書館

江田島図書館

| | |
|--------|--|
| 所在地 | 江田島市江田島町鷺部二丁目13番1号 |
| 連絡先 | TEL. 0823(42)1417 FAX. 0823(42)5056 |
| 開館 | 午前9時30分～午後7時 |
| 休館 | 木曜日・月末整理日・祝日（5月5日は除く） ・年末年始・特別整理期間（年間10日以内） |
| 設立 | 平成3年6月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート2階建 |
| 面積 | 建築416.05m ² 延床 622.35m ² |
| 施設 | 図書（児童・一般）コーナー・視聴覚コーナー・閲覧コーナー・学習室・会議室 |
| 蔵書状況 | 56,911冊（うち児童15,277冊）・視聴覚資料等 2,661点（令和7年4月1日現在） |
| サービス概要 | 貸出点数 図書6 視聴覚2 雑誌2（能美図書館と合わせて） 貸出日数 15日以内 |
| その他 | ・予約・リクエスト・コピー・相互貸借 ・市民センター等6ヶ所の窓口での貸出・返却サービス（要予約）（利用者カードは、能美図書館でも使用可） |
| 特色 | 親しみやすく、利用しやすい図書館を目指すため、幼児・児童向け図書の充実を図り、親子読書運動の推進を図ります。市民各階層の要求に応じた資料の収集に努め、基本図書はもとより市民生活に密着した実用書・教養書の充実にも努めています。 |
| 活動 | 定例 おはなし会・おはなしタウン・みんなの広場・図書館だよりの発行 随時 企画展示・特別企画・江田島図書館祭 |



能美図書館

| | |
|--------|--|
| 所在地 | 江田島市能美町中町3374番地12 |
| 連絡先 | TEL. 0823(45)0075 FAX. 0823(45)0077 |
| 開館 | 午前9時30分～午後7時 |
| 休館 | 木曜日・月末整理日・祝日（5月5日は除く） ・年末年始・特別整理期間（年間10日以内） |
| 設立 | 平成16年10月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート2階建 |
| 面積 | 建築306.46m ² 延床470.56m ² |
| 施設 | 図書（児童・一般）コーナー・視聴覚コーナー・談話コーナー・閲覧コーナー・民俗資料室・研修室 |
| 蔵書状況 | 44,013冊（うち児童 13,021冊）・視聴覚資料等 2,568点（令和7年4月1日現在） |
| サービス概要 | 貸出点数 図書6 視聴覚2 雑誌2（江田島図書館と合わせて） 貸出日数 15日以内 |
| その他 | ・予約・リクエスト・コピー・相互貸借 ・市民センター等6ヶ所の窓口での貸出・返却サービス（要予約）（利用者カードは、江田島図書館でも使用可能） |
| 特色 | コミュニティ作りの拠点として、人間関係を深める場を提供できる、温もりのある図書館を目指し、利用者側に立った姿勢を重視した貸出しサービスの充実はもとより、定期的に住民が集まる場を設け、世代間の交流を推進しています。 児童図書の充実や、読書グループの育成、さらに郷土に関する多くの資料の展示も行っています。 |
| 活動 | 定例 おはなし会・ふれあい広場・図書館だよりの発行 随時 図書館フェスタ・企画展示・児童文学誌『小鳥』発行 |
| 民俗資料室 | 明治から昭和にかけての教科書（約 1,000点）や郷土ゆかりの日本児童文学の先駆者「鈴木三重吉」に関する資料（赤い鳥・関係資料写真など）を中心として展示しています。 その他、郷土に関する文献・古文書や古写真、また、戦前から今日に至るまでの新聞号外など、貴重な資料を見ることができます。 |



大柿図書室(大柿市民センターの1階一部)

| | |
|--------|--|
| 所 在 地 | 江田島市大柿町大原535番地2 (大柿市民センター内) |
| 連 絡 先 | TEL. 0823(57) 3071 FAX. 0823(57) 3002 |
| 開 館 | 午前9時30分～午後7時 (日曜日) 午前9時30分～午後5時 |
| 休 館 | 木曜日・月末整理日・祝日・年末年始・ 特別整理期間(年間10日以内) |
| 設 立 | 令和4年11月 |
| 構 造 | 鉄筋コンクリート平屋建 |
| 面 積 | 建築1595.62m ² 延床1476.66m ² 専用延床125.97m ² |
| 施 設 | 図書(自動・一般)コーナー・閲覧コーナー |
| 蔵書状況 | 21,776冊(うち児童7,267冊)(令和7年4月1日現在) |
| サービス概要 | 貸出点数 図書6 視聴覚2 雑誌2(江田島図書館、能美図書館と合わせて) 貸出日数 15日以内 |
| そ の 他 | ・予約・リクエスト・コピー・相互貸借 ・市内図書館を通しての配達サービス(利用者は、江田島図書館・能美図書館でも使用可) |
| 特 色 | 誰もが気軽に楽しく利用できるような図書室を目指し、子どもから大人まで、住民の「読みたい」「知りたい」という気持ちに応えられるよう資料の収集・情報の提供に努めるほか、児童向けの図書の充実を図り、おはなし会を開催するなど、幼いときからの読書環境が身につくよう努めています。 |
| 活 動 | 定例 おはなし会・紙芝居の上演・わだいBOOK・図書室だよりの発行 随時 図書室まつり・企画展示・特別企画 |



4 社会体育施設

江田島市スポーツセンター

| | |
|-------|---|
| 所 在 地 | 江田島市能美町中町3699番地2 |
| 連 絡 先 | TEL. 0823(45) 5460 |
| 開 館 | 平日 午前10時～午後10時 日・祝日 午前10時～午後5時 |
| 休 館 | 水曜日・年末年始 |
| 設 立 | 平成6年10月 |
| 構 造 | 鉄筋コンクリート造2階建 |
| 面 積 | 敷地5,045.20m ² 延床3,943.66m ² |
| 設 備 | アリーナ・トレーニングルーム・柔道場・ミーティング室・シャワー室 |
| 特 色 | 各種スポーツ大会・教室の開催など、多目的な利用ができるバレー2面分の広さをもつアリーナをはじめ、柔道場2面・トレーニングルーム・更衣室・シャワー室・ミーティングルーム、さらには、ランニングコース(1周160m)、観覧席(432席)を完備し、幅広い用途での利用を可能としています。 |



主な大会行事 江田島市スポーツセンター杯少年柔道大会・江田島市ジュニアオープン卓球大会・市子連ドッヂビー大会・江田島市オープンラージボール卓球大会・江田島市ビーチボールバレーリーグ・近郊バドミントン大会など



トレーニングルーム ランニングマシン・エアロバイクなどのトレーニング機器を設置し、健康の維持増進、体力づくりからシェイプアップ、筋力強化まで幅広いニーズに応える設備となっています。市民の体力、健康づくり、世代間交流の場としての、積極的な活用を目指します。

主な種目 バレーボール、バドミントン、卓球、ビーチボールバレー、バスケットボール、剣道、柔道

江田島市武道館

所在地 江田島市江田島町中央一丁目8番31号
開館 午前9時～午後10時
休館 年末年始
設立 平成9年2月
構造 鉄筋コンクリート造 3階建
面積 敷地1,555.23m² 延床707m²
設備 剣道場・柔道場
主な種目 剣道、柔道、空手、卓球



秋月体育館

所在地 江田島市江田島町秋月二丁目49番54号
開館 午前9時～午後10時
休館 年末年始
設立 昭和60年4月
構造 鉄筋コンクリート造 一部鉄骨平屋
面積 延床547m²
設備 アリーナ
主な種目 卓球、ビーチボールバレー



大君体育館

所在地 江田島市大柿町大君862番地2
開館 午前9時～午後10時
休館 年末年始
設立 昭和63年3月
構造 鉄筋コンクリート造
面積 延床841m²
設備 アリーナ
主な種目 ビーチボールバレー



江田島市総合運動公園

所在地 江田島市大柿町飛渡瀬1234番地他
連絡先 TEL. 0823(57)7789 FAX. 0823(57)7789
開園 午前9時～午後10時
休園 月曜日（祝祭日の場合は翌日）・年末年始
設立 平成7年4月
面積 グラウンド18,500m²・テニスコート 3,900m²
設備 多目的広場・テニスコート（全天候型2面・クレイ3面・壁打ち1面）
特色 市民の健康づくり、コミュニティづくりの拠点としての役割を目指します。
多目的広場には、1周400mのトラックをはじめ、サッカーなどができるフィールドを備え、夜間照明の完備により昼夜を問わず利用できます。
テニスコートは5面あり、うち2面の全天候型コートには夜間照明を完備し、時間を気にせずプレイできます。
主な大会行事として、リレーフルマラソン、江田島市陸上競技選手権大会、能美島ライオンズクラブ杯ソフトボール大会、江田島市長杯グラウンド・ゴルフ大会などが行われます。
主な種目 ソフトボール、グラウンドゴルフ、サッカー、テニス、陸上



江田島公園

所在地 江田島市江田島町小用一丁目7100番地1他
開園 午前9時～午後10時
休園 なし
設立 昭和53年10月
面積 6,000m²
設備 グラウンド・管理棟
主な種目 ソフトボール、グラウンドゴルフ



能美運動公園

所在地 江田島市能美町鹿川2041番地5他
開園 午前9時～午後10時
休園 なし
設立 昭和60年3月
面積 グラウンド11,360m² テニスコート2,830m²
設備 グラウンド・テニスコート（全天候型2面・クレイ2面）
主な種目 グラウンドゴルフ、ソフトボール、サッカー、テニス



鹿田公園

所在地 江田島市沖美町是長1517番地2他
連絡先 TEL. 0823(48)0495
開園 午前9時～午後10時
休園 なし
設立 昭和63年10月
面積 グラウンド 9,110m²
設備 多目的広場
主な種目 軟式野球、グラウンドゴルフ



美能グランド公園

所在地 江田島市沖美町美能833番地5他
開園 午前9時～午後10時
休園 なし
設立 昭和23年
面積 グラウンド 7,647.12m²
設備 グラウンド
主な種目 グラウンドゴルフ



5 文化施設

| 学びの館 | | | |
|-------|--|---------|----------------------------|
| 所在 地 | 江田島市江田島町中央一丁目3番23号 | | |
| 連絡 先 | TEL. 0823(42)1145 | | |
| 開 館 | 午前9時30分～午後4時30分 | | |
| 休 館 | 火曜日・祝日・年末年始 | | |
| 設 立 | 平成14年10月 | | |
| 構 造 | 木造2階建 | | |
| 面 積 | 延床 322.0m ² | | |
| 特 色 | 江田島市の歴史と文化を伝承するため、久枝家旧宅（既存）の一部を活用し、民俗資料の展示ほか企画展やものづくり学習を行っています。 | | |
| 資 料 | 常設展示の中でも唐草と鳳凰を配した「八稜鏡」（直径13cm）は、平安時代の青銅鏡で1886年に兵学校建設工事で発見された県内でも数例しかない貴重な資料です。 | | |
| 所蔵品一覧 | | | |
| 年代 | 分 類 | 所蔵名 | 説 明 |
| 古代 | 鏡 | 八稜鏡 | 明治19年ごろ、宮ノ原木崎（妃）鼻から出土した鏡 |
| 近世 | 書類 | | 江戸時代の江田島村庄屋・安芸郡割庄屋関係（目録参照） |
| | 器具類 | | 久枝家所蔵の什器類（目録参照） |
| | 軸類 | 宿孝子次郎宅 | 頼 杏坪（七言絶句） |
| | | 鯉騰而之図 | 狩野 洞白 |
| | 扁額類 | | 頼 山陽が母・聿庵に送った手紙（扁額） |
| | 屏風類 | 宮島図屏風 | （作者 製昨年 不詳） |
| | | 六歌仙の屏風絵 | （作者 製昨年 不詳） |
| 近代 | 電文 | | 芸予地震被害を氣づかう東京より電文 |
| | 寄贈受品 | 刀（1振） | 平成16年2月16日寄贈 |
| | | 槍（2口） | 平成16年2月16日寄贈 |

| | | | |
|----------------------|---|--|--|
| 大柿地区歴史資料館・江田島市灘尾記念文庫 | | | |
| 所在 地 | 江田島市大柿町大原1068番地6 | | |
| 連絡 先 | TEL. 0823(57)6420 | | |
| 開 館 | 午前9時～午後5時 | | |
| 休 館 | 月曜日・祝日・年末年始 | | |
| 設 立 | 昭和62年3月 | | |
| 構 造 | 鉄筋コンクリート造2階建 | | |
| 面 積 | 延床 302.84m ² | | |
| 特 色 | 1階の大柿地区歴史資料館は、様々な展示品を通して大柿町の歴史や六角紫水氏の偉業を後世に伝えるとともに、継承された文化財の保存を目的とした施設です。2階の灘尾記念文庫は、郷土が生んだ政治家灘尾弘吉氏を記念し、寄贈書や使用教科書、関係写真等を展示しています。 | | |

6 各種委員会等

社会教育委員会

目的 社会教育に関し教育長を経て教育委員会に助言するため。
組織 16人以内
任期 令和7年2月1日～令和9年1月31日
設置根拠 社会教育法
江田島市社会教育委員条例

文化財保護委員会

目的 市の区域内に存する文化財を保存し、その活用を図り、江田島市民の文化的向上に資するとともに文化の進歩に貢献するため。
組織 10人以内
任期 令和7年2月1日～令和9年1月31日
設置根拠 江田島市文化財保護条例
江田島市文化財保護委員会規則

図書館協議会

目的 図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、図書館の行う図書館奉仕につき、館長に対して意見を述べるため。
組織 10人以内
任期 令和7年2月1日～令和9年1月31日
設置根拠 図書館法
江田島市立図書館設置及び管理条例

学びの館運営委員会

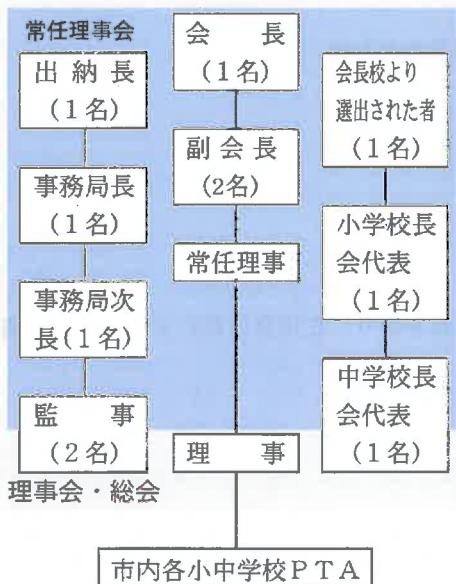
目的 管理・運営について、教育委員会の諮問に応ずるため。
組織 15人以内
任期 令和7年2月1日～令和9年1月31日
設置根拠 江田島市学びの館設置及び管理条例

スポーツ推進委員協議会

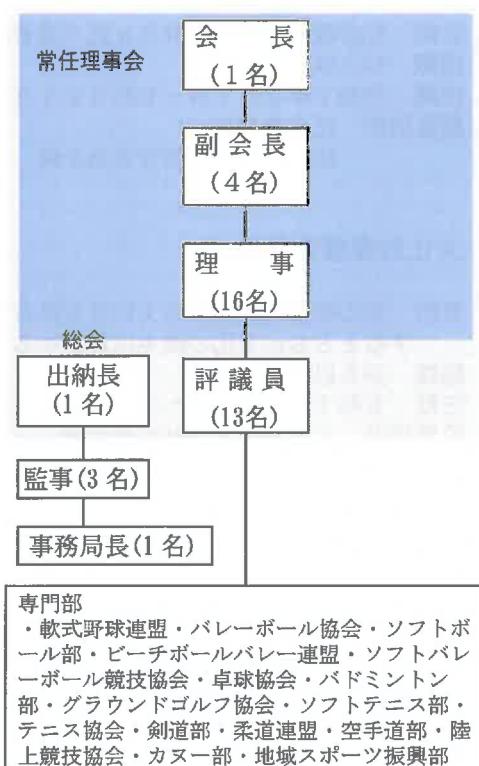
目的 スポーツ推進のため、実技の指導、組織の育成、スポーツに関する行事又は事業に関し協力、住民のスポーツ推進事業の実施に係る連絡調整及び指導助言を行うため。
組織 25人以内
任期 令和7年3月1日～令和9年2月28日
設置根拠 スポーツ基本法
江田島市スポーツ推進委員に関する規則

7 関係団体

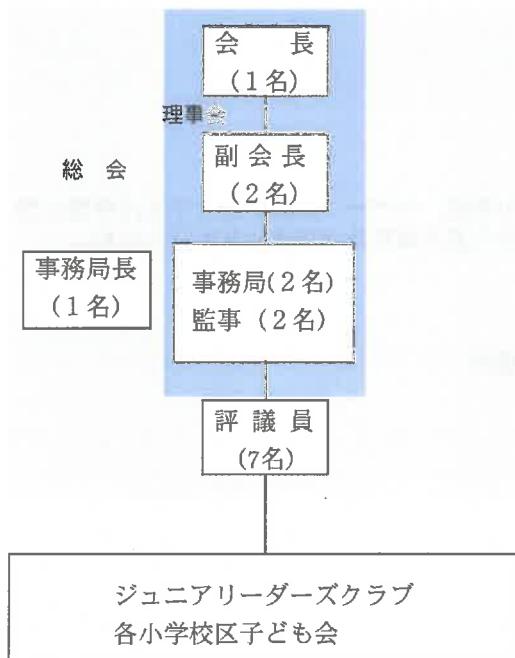
江田島市PTA連合会



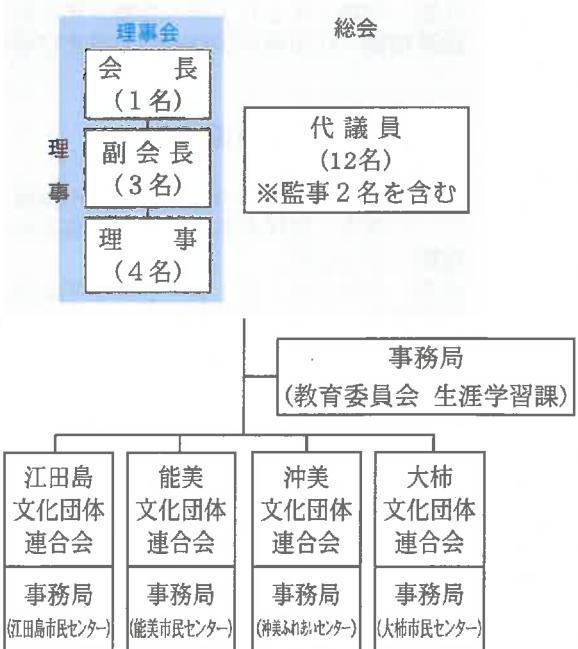
江田島市スポーツ協会

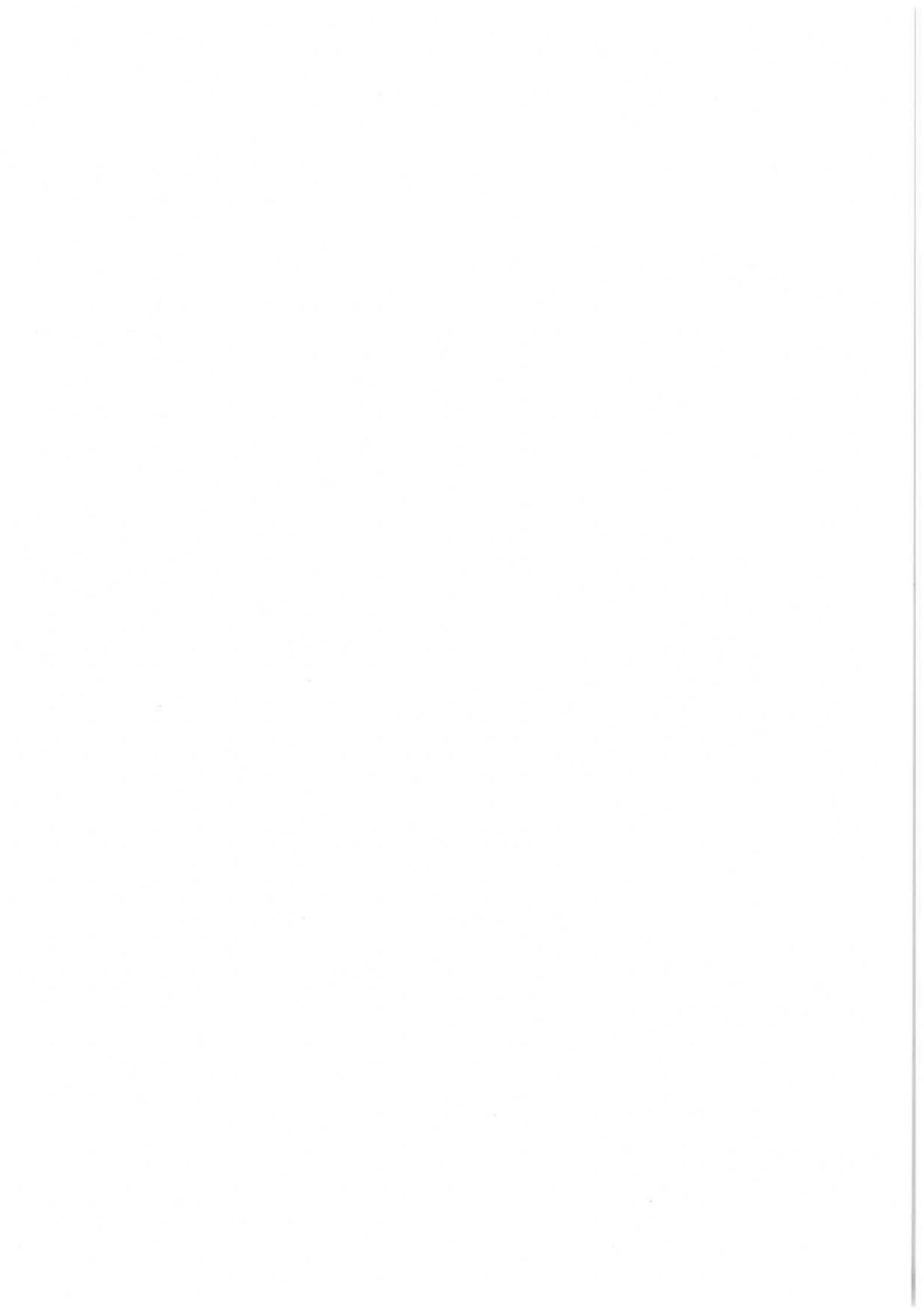


江田島市子ども会連合会



江田島市文化協会







令和7年度江田島市教育要覧

令和7年6月

編集・発行 江田島市教育委員会

〒737-2397

広島県江田島市能美町中町4859番地9

TEL. 0823(43)1900 FAX. 0823(45)3501

<https://etajima.edumap.jp>

印刷 株式会社 呉精版印刷